

令和 8 年度

秋 田 市 の 社 会 教 育

秋 田 市 教 育 委 員 会

は し が き

本冊子は、秋田市の「社会教育」について、令和８年度の事業
および令和７年度に実施した事業概要をまとめたものです。

本市の社会教育施策をご理解いただくとともに、社会教育推進
資料としてご活用いただければ幸いです。

令和８年６月

秋田市教育委員会

目 次

◇はしがき

令和8年度 社会教育の概要

○ 本市教育の目指す姿	1
○ 社会教育の目標	1
○ 施策の方向性と展開	2
○ 事業計画	5
1 生涯学習室	5
2 中央市民サービスセンター	9
3 東部市民サービスセンター	10
4 西部市民サービスセンター	11
5 南部市民サービスセンター	12
6 北部市民サービスセンター（下新城交流センター含む）	13
7 河辺市民サービスセンター	15
8 雄和市民サービスセンター	16
9 太平山自然学習センター	17
10 自然科学学習館	18
11 中央図書館明德館	20
12 中央図書館明德館河辺分館	23
13 土崎図書館	24
14 新屋図書館	26
15 雄和図書館	28

令和7年度 事業実施概要

1 生涯学習室	29
2 中央市民サービスセンター	35
3 東部市民サービスセンター	38
4 西部市民サービスセンター	40
5 南部市民サービスセンター	42
6 北部市民サービスセンター（下新城交流センター含む）	44
7 河辺市民サービスセンター	47
8 雄和市民サービスセンター	49
9 太平山自然学習センター	51
10 自然科学学習館	53
11 中央図書館明德館	56
12 中央図書館明德館河辺分館	65
13 土崎図書館	68
14 新屋図書館	72
15 雄和図書館	77

社会教育施設の概要

令和 8 年 度

社会教育の概要

○本市教育の目指す姿

あきたの未来を ともにつくり ともに生きる 「自立と共生」の人づくり

本市では、予測できない未来を生きる市民それぞれが、困難な状況にも主体的に向き合い、よりよい社会を描きながら課題を解決していく「自立」の力と、他者の個性や価値観を尊重しつつ、協働して社会を創造する「共生」の力を身に付けることが大切であるとの考えに立ち、平成20年3月に第1次秋田市教育ビジョンを策定して以来、「自立と共生の力をはぐくむ教育」の実現を目指し、各種施策の推進に努めてきました。

郷土への誇りと愛着を持ち、多様化・複雑化する社会を力強く歩む子どもをはぐくむための学校教育と、生涯を通じて学びを続け、豊かな人生を送るための社会教育の充実に向けて、「自立と共生」を本市教育における普遍的な理念として継承しています。その理念の実現に向け、一人ひとりが志と意欲を持つ「自立」した人間として、主体的に新たな価値を創造し、未来を切り拓く力と、自らの個性や能力を最大限に発揮しながら、他者と「共生」し、互いに支え合い、高め合う力をはぐくみます。そして、ICT教育や多様性を尊重した教育の推進、新しい生活様式への対応など、社会の変化に柔軟かつ的確に対応しながら、本市教育の更なる発展を目指します。

○社会教育の目標

生涯を通じて学び、個性と能力を高める教育の充実

「自立と共生」の力は、生涯にわたって、多様な場で様々な学習経験を積み重ねていく中で身に付くものです。

また、人口減少・少子高齢化が進行し、個人の自立に向けた学習ニーズが高度化・多様化している中、持続可能な社会を実現するため、学校と家庭、地域が連携し、人づくり・つながりづくり・地域づくりに取り組むことが、今後ますます重要になってきます。

本市では、市民一人ひとりが、いつでもライフステージに応じた学習の機会が得られ、学習成果を生かしながら、自らの個性と能力を高めることができる教育の充実に努めます。

○施策の方向性と展開

1 学習支援体制の充実

市民の生涯にわたる学習活動を支援するため、市民協働による「学び」の推進体制の充実に努めます。また、市民の学習意欲を高める各種学習情報の提供に努めます。

(1) 多様な団体等との連携・協働の推進

- ア 高等教育機関や関係機関等が持つ高い専門性や幅広い分野でのノウハウを生かし、社会教育・生涯学習事業を推進します。
- イ 地域の団体やサークルなどの学習活動を支援し、様々な分野での学習活動の活性化を推進します。
- ウ 生涯学習奨励員による学習相談などの活動の充実を図り、市民の「学び」に対する意識の醸成や事業への参加を促します。

(2) 各種学習情報の発信の充実

各種学習に関する情報が、十分に届くよう様々な媒体を活用して周知に努め、学習活動の促進を図ります。

2 学習機会の充実

市民一人ひとりが充実した学習活動ができるよう、地域資源や施設の特性を生かし、個々の学習ニーズと社会の要請に応じた魅力ある学習機会の提供に努めます。

(1) ライフステージに応じた学習機会の充実

- ア 乳幼児期から高齢期にわたる「学び」の機会の更なる充実を図るとともに、現代的課題や地域課題に取り組むなど、社会の変化に対応した「学び」の機会を提供します。
- イ 若年層が学びやすい体制づくりと事業内容の充実に努め、様々な知識の習得や学習への参加を支援します。
- ウ 太平山自然学習センターや自然科学学習館においては、様々な体験学習を実施し、青少年の健全育成や市民の生涯学習の推進に努めます。

(2) 新しい学習環境の充実

社会のデジタル化やA I 技術の発展に対応するため、I C Tを活用した市民が利用しやすい学習環境の整備・充実に努めます。

3 学習成果の活用支援

学習者の学習意欲を高めるため、サークル活動等を発表する機会を提供するとともに、学習成果を社会参加や社会貢献活動として生かせる環境の充実に努めます。

(1) 学習成果の適切な評価と活用の推進

市民が自ら学習した成果を実感し、学習意欲の更なる向上を目指して学習に取り組める環境づくりに努めます。

(2) 地域への学習成果の還元の推進

学習意欲の向上につながるよう学びの成果を発表できる機会の充実に努めるとともに、学習者が主体的に成果を生かすことができる環境づくりに努めます。

4 地域コミュニティづくりの推進

学校・家庭・地域の連携を進めるとともに、地域で行っている各種学習活動を支援することにより、家庭や地域の教育力の向上に努めます。

(1) 学びを通じたネットワークづくりの推進

地域に根ざした活動の支援や、地域と学校が連携した事業等の実施により、家族・地域の絆づくりに努め、地域コミュニティづくりを推進します。

5 読書活動の推進

図書館においては、従来のサービスはもとより、図書館システムやWEB上の情報検索環境の更新や電子書籍の導入など、ICTを活用しながら、市民がより利用しやすい図書館の実現に取り組みます。

(1) 図書館サービスの向上

幅広い分野で多様な形態の図書館資料を収集していくとともに、市民一人ひとりのニーズや地域の課題に対応した各種事業を創出するほか、市民が必要とする各種情報を利活用しやすい環境づくりに努めます。

○事業計画

1 生涯学習室

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
家庭 教育	家庭教育相談事業 「ぐりーん・えこー」	通 年	乳幼児と小・中・高生の保護者等が直面している個々の課題を解決するために、必要な情報を提供するとともに、個別的な教育相談に対する適切なアドバイスを電話や面接により行います。
	家庭教育講座		
	※親子モルック教室	7 月 (1 回)	親子でフィンランド発祥のニュースポーツ「モルック」を体験し、その楽しさにふれるとともに、親子のふれあいを深める機会とします。
	※夏休み親子木工教室	8 月 (1 回)	親子が一緒に時間を過ごすことができる夏休み期間中に、自由な発想のもと木工作品をつくるなかで、親子の絆を深めます。
	※親子バルーンアート体験	9 月 (1 回)	親子でバルーンアート作りを体験し、創作活動の楽しさを味わうとともに、親子のふれあいを深める機会とします。
	親子クッキング教室	11 月 (1 回)	親子で地元産の旬の食材を用いた調理を楽しむことを通して、家庭の食生活を振り返り、工夫や向上を図る機会とします。
	親子 Xmas リース作り	11 月 (1 回)	親子で Xmas のムードを盛り上げるリースを作り、季節のイベントと一緒に楽しみながら、親子のふれあいを深める思い出づくりに役立てます。
	※親子八橋人形絵付け体験	12 月 (1 回)	八橋地区を中心に古くから作られている八橋人形の絵付けを楽しみながら、土人形の持つ素朴な味わいにふれるとともに、親子の絆を深めます。
青少年 教育	親子で楽しむアナログゲーム	3 月 (1 回)	ボードゲームやカードゲームを通して、親子であそびを共有する時間をつくることで、楽しくコミュニケーションをとったり、子育てについての話を聞いたりして、家庭教育の充実を図ります。
	青少年教室		
	※楽しい手話入門	5 月 (1 回)	聴覚の障がいや手話の意義などについて考えながら手話の基礎を学ぶことで、障がいへの理解とボランティア活動への関心を高めます。
	パステル和(なごみ)アート	5 月 (1 回)	パステルをパウダー状にして指で絵を描くことを通し、心穏やかで楽しい時間を過ごすことで、リラックス効果を得るとともに参加者間の交流を図ります。
青少年 教育	パーソナルカラー体験	6 月 (1 回)	パーソナルカラー体験を通して色の効果について学ぶとともに、自分に似合う色のグループを知り、仕事や日常生活に役立てます。

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
青少年教育	春料理（旬の料理）	6月 (1回)	旬の野菜などの食材を用いたヘルシーな料理を学び、食生活の向上に役立っています。
	日々を彩る小さな生け花	6月 (1回)	小さな花器を使って生け花を楽しみ、心豊かな生活空間づくりに役立っています。
	※体幹トレーニング	6月 (2回)	日常生活の中で実践できる体幹トレーニングを学び、健康的な生活習慣や体づくりに役立っています。
	夏料理（薬膳料理）	7月 (1回)	身近な食材を使ってできる、薬膳の考え方を生かした食事づくりを学び、食生活の向上と健康的な体づくりに役立っています。
	フローピラティスエクササイズ	7月 (2回)	「動くめい想」とも言われているエクササイズ「フローピラティス」を通し、全身の筋力バランスを整え、柔軟性の向上を図ります。
	川柳入門	7月 (1回)	五七五で日常を詠む「川柳」について、詠み方の基本から表現のこつまで楽しく学び、自分だけの一句を作ります。
	※点字体験教室	8月 (1回)	点字体験を通して、視覚に障がいのある方の困っていることやそれを解決する方法等について学び、共生社会の実現に役立っています。
	※防災セミナー	8月 (1回)	日常生活における事故防止や災害への備え、災害時の心得などについて学び、安全な暮らしに役立っています。
	ルーシーダットン入門	9月 (2回)	タイ式ヨガを行い、固まった体をほぐして心と身体のリフレッシュを図るとともに、健康的な体づくりに役立っています。
	I C Tの活用 ドローン体験	9月 (1回)	ドローンに関する法規や、現在や将来の活用例、飛行の仕組みや操作方法などを学び、実際にドローンを飛ばす体験をします。
	ボールペン字講座	9月 (2回)	ボールペンを使ってバランスよく美しく書くためのこつを学び、心豊かな生活に役立っています。
	※金属工芸品づくり	9月 (1回)	金属工芸の手法を用いて、金属を「たたく・のばす・曲げる」などしてオリジナルの金属工芸品を作ります。
教 育	※国際理解	10月 (1回)	外国の自然や文化、言語などにふれ、異文化理解を深めながら、国際交流への関心を高めます。
	パンづくり	10月 (1回)	家庭で手軽にできるパンの作り方を学び、食生活の向上に役立っています。
	※犬・猫と楽しく暮らすには	10月 (1回)	犬や猫の習性、飼い方、しつけ方、動物由来感染症について学び、犬や猫を飼っている人やこれから飼ってみたい人に役立っています。

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
青少年教育	ZUMBA® (ズンバ) で楽しく踊ろう	11月 (2回)	ラテン系の音楽に合わせて楽しく踊るダンスフィットネスエクササイズを学び、心身のリフレッシュを図るとともに健康な体づくりに役立っています。
	※初心者そば打ち教室	12月 (1回)	そばの打ち方を体験したり試食したりすることを通して、食への関心を広げます。
	ハーブティー講座	12月 (1回)	ハーブティーに関する話を聞いたり試飲したりしながら、心身ともにリラックスします。
	バレンタインスイーツづくり	2月 (1回)	バレンタインにふさわしいスイーツを作り、季節のイベントを楽しみます。
	※格闘技エクササイズ	2月 (2回)	本格的な格闘技の動きを音楽に合わせて行い、体幹部の強化や全身のシェイプアップに役立っています。
	料理の基本	2月 (1回)	一人暮らしを始める人や、改めて料理の基本を学びたい人に役立つ基本的な調理法を学び、食生活の向上に役立っています。
	コーヒーセミナー	3月 (1回)	コーヒーの歴史や特色等について学ぶとともに、淹れ方などを体験し、豊かな生活に役立っています。
成人教育	二十歳（はたち）のつどい	1月10日	人生の節目となる二十歳の門出を祝福する記念行事を開催します。
	※市民大学講座	8月・10月・11月 (3回)	市民からの、高度で専門的な学習要望に応える講座を、市内大学等の協力を得て開催します。
その他	世代間交流事業	11月	子どもから高齢者まで気軽に体験できる創作活動を実施し、対話による心のふれあいや相互理解を深めることで、世代を超えた交流と学び合いの機会を創出します。
	視聴覚教育事業		
	秋田市視聴覚教育推進委員会	年2回	視聴覚教育の全体計画および視聴覚ライブラリーの運営等について協議します。
	秋田市視聴覚ライブラリー事業	年3回	16ミリ映写機等の操作講習会（新規・更新）を開催します。
		通年	映写会・出張上映会等を開催します。
		通年	視聴覚教材・機材の収集、保管等を行うとともに、情報提供や相談に対応します。
		通年	視聴覚教材・機材の貸出しを行います。
他	社会教育委員の会議	通年	社会教育に関する諮問機関として開催します。
	社会教育関係団体の育成・活性化事業	通年	社会教育関係団体の育成・活性化を図るため、事業費補助や学習支援を行います。

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
その他	社会教育関係団体の育成・活性化事業	通 年	青少年の健全育成を図るため P T A 活動を奨励するとともに、会報への啓発記事の掲載や教育懇談会等を開催します。
	高等教育機関との連携事業	7 月、9 月	高等教育機関と連携し、地域における生涯学習について学ぶ機会を提供します。
	生涯学習奨励員協議会関係事業	通 年	地域主導による生涯学習の推進に努めるための関係事業を支援します。
	「秋田市の社会教育」の発行	6 月	秋田市の社会教育関連事業の実施および計画をまとめた集録を発行します。
	「生涯学習ガイド」の発行	6 月	市民サービスセンター、コミュニティーセンター等のサークル・クラブおよび生涯学習関連事業を紹介したガイドを発行します。

2 中央市民サービスセンター

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
教乳 幼 育児	幼児学級(ひまわりキッズ)	5月～2月	幼児と母親を対象に、子育てについて交流を深めながら学習をします。
青 少 年 教 育	子ども体験教室(親子陶芸教室・親子自然体験教室)	7月	夏休みを利用し創作活動や体験活動等の教室を開催します。
家 庭 教 育	中央家庭教育学級	6月～9月	親と子のふれあいの大切さと、家庭教育のあり方について交流を深めながら学習します。
成 人 教 育	市民講座	11月	市民の多様なニーズに応じた講座を開催します。
	中央ナイスミドルカレッジ	4月～3月	退職後の男性が長年の知識や技術を高めながら、時代に即した学習をします。
女 性 教 育	転勤奥様教室	6月～2月	秋田市に転入した女性を対象に秋田の郷土料理などの食文化や地域性を理解し、明るく楽しく豊かな生活を送れるよう仲間づくりの機会を提供します。
	女性学級(6学級)	4月～3月	女性としての教養を高め、健康で潤いのある生活を送るための学習をします。
教高 高 齢 育 者	高齢者学級(2大学・5学級)	4月～3月	生きがいのある人生を送るため、会員相互の親睦を図りながら様々な知識を学びます。
そ の 他	※第8回センタースまつり	11月	中央地域づくり協議会と共催し、地域の方々やサークル会員などが日頃の学習成果を発表・紹介する機会とします。
	※中央市民サービスセンターサークル協議会	通 年	サークルと連携をとりながら事業や活動を支援し、円滑な運営を推進します。
	※学習ボランティア	5月～2月	幼児学級や生涯学習事業への支援と活動の充実を図ります。
	※地域づくり自主企画事業	4月～3月	市民の企画立案による学習講座などの開催を支援します。

3 東部市民サービスセンター

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
教乳 幼児 育児	トン東キッズ	5月～2月	幼児とその保護者を対象に、体験学習や移動学習を通して交流を深めながら、子育てについて学習します。
青 少 年 教 育	※山谷番楽伝承活動事業	4月～12月	山谷番楽の伝承と保存を支援し、地域の文化振興と住民の連帯意識の高揚を図るため支援します。
	※秋田市少年少女発明クラブ	5月～3月	アイディアを生かした工作活動を通して、少年少女の豊かな創造力を養う機会を支援します。
	春休み子ども映画会	3月24日	春休みに映画会を開催し、優良映画の鑑賞を通して、子どもの豊かな情操をはぐくむ機会を提供します。
	いーばる“わくわく”チャレンジデー	7月29日	夏休み期間中の子どもたちに、様々な遊びに挑戦しながら子ども同士が交流を図る機会を提供します。
成人 教育	※秋田の史跡を学ぶ会	4月～12月	地域住民を対象に、郷土の歴史や郷土の良さを再認識するための学習活動を行います。
	市民講座	5月～3月	市民の多様な学習ニーズに応じた講座を開催します。
女性 教育	ミセスカレッジ東部	5月～3月	充実した人生を送るための知識を習得するため、幅広い分野について学習します。
	東部女性セミナー	5月～3月	考え、行動する女性を目指して自主的に学び、活動します。
高齢 者 教育	シルバーカレッジ東部	5月～3月	心身ともに健康で過ごすための様々な知識を学びます。
	千秋矢留寿学級	5月～3月	教養を高め、活力ある地域社会の発展に貢献できるよう学習します。
そ の 他	※東部地区世代間交流会	1月6日	東部地区生涯学習奨励員協議会が主体となり、高齢者学級「シルバーカレッジ東部」等と連携して事業を実施します。昔の遊びを体験しながら、子どもから高齢者までがふれあい、地域の絆づくりができる機会を提供します。
	※東部地区学習ボランティア	通 年	ボランティア活動のあり方を学習するとともに、トン東キッズほか東部市民サービスセンター事業への協力や様々な活動を展開します。
	※いーばるサークル連合会	通 年	円滑な運営を図るため、サークルの事業や活動を支援します。
	※第12回いーばるふれあいまつり	10月	東部地域づくり協議会と共催し、地域の方々やサークル会員などが日頃の学習成果を発表・紹介する機会とします。
	※地域づくり自主企画事業	4月～3月	市民の企画立案による学習講座等の開催を支援します。

4 西部市民サービスセンター

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
教乳 幼 育児	乳幼児教育学級 「子育てふれあい広場」	5月～2月	乳幼児期の健康管理と家庭教育のあり方について学ぶとともに、参加者と地域ボランティアが交流を深めながら学習する機会を提供する。
青少年 教育	夏休み工作教室	7月	貝殻や木の実などの自然物を使い、自由な発想で作品づくりを体験するとともに参加者同士の交流を図ります。
	凧づくり	10月	子どもたちが普段作ることのない凧の制作を通して、ものづくりの楽しさを伝えます。
家庭教育	夏休み親子陶芸教室	7月	「夏休みに親子で陶芸に挑戦！」楽しい作品づくりを通して家族の絆を深めます。
成人 教育	成人教育学級 「のぞみ学級」	4月～12月	身体に障がいのある方の健康維持と社会参加を推進するため、知識と教養を高める学習をします。
	市民講座	5月～3月	市民の多様な学習ニーズに応じた各種講座や教室を開催します。
女性 教育	女性教育学級 「真砂婦人学級」 「勝平婦人学級」	4月～3月	女性の社会参加を推進するため、知識と教養を高め、その成果を地域に還元できるよう学習します。
高齢 者 教育	高齢者教育学級 「秋田鈴杖大学」	4月～3月	健康で充実した人生を送るため、健康を維持し教養を高める学習をします。
	※高齢者地区別講座	11月	高齢者が集い一緒に学ぶことで、見聞を広めるとともに交流を深めます。
そ の 他	※西部地区世代間交流会	11月	レクリエーションゲーム体験などを通して、地域の親子や高齢者が交流できる機会とします。
	※西部地区学習ボランティア	通 年	ボランティア活動のあり方を学習しながら、生涯学習事業への協力など広く活動します。
	※西部地域サークル連絡協議会	通 年	サークルと連携をとりながら事業や活動を支援し、円滑な運営を推進します。
	※第16回ウェスターまつり	10月	西部地域住民自治協議会と共催し、地域の方々やサークル会員などが日頃の学習成果を発表・紹介する機会とします。
	※地域づくり自主企画事業	4月～3月	市民の企画立案による学習講座等の開催を支援します。

5 南部市民サービスセンター

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
教乳 幼 育児	乳幼児学級 「なんぴあきっず」	5月～12月	乳幼児とその保護者を対象に、子育ての交流を図りながら、大人が子どもと共に育つ「学び」の場とします。
教青 少 育年	夏休み・冬休み体験学習	7月、8月、 12月	夏休み等を利用し、子どもたちに有意義な体験の場や、創作活動および親子のふれあいの機会を提供します。
家庭 教育	家庭教育講座 「南部ふれあい講座」	5月～11月	家族間のふれあいの大切さや子どもを取り巻く環境等について学習しながら、参加者相互の交流を図ります。
成人 教育	市民講座	6月～2月	現代社会の課題や市民の学習ニーズに応じた講座を開設します。
	成人学級 「南部さわやかサロン」	5月～3月	現代社会の動向を踏まえた生活課題の解決に向けて学習し、日々の生活に生かす場とします。
女性 教育	女性学級 「南部女性セミナー」 「ミセスセミナー大住」 「南部ひまわり学級」	5月～3月 ※「ミセスセ ミナー大住」は 5月～12月	教養を高めて充実した人生を送れるよう、健康、生活、地域の歴史等について幅広く学びます。
教高 齢 育者	高齢者学級 「南星大学」	5月～3月	活力ある地域社会の発展に貢献できるよう、高齢者の生きがいや社会参加に資する学習の場とします。
そ の 他	※世代間交流会	1月7日	昔遊びなどを通して世代間の交流を図るとともに、地域の連帯意識を高め生涯学習の輪を広げる機会とします。
	※南部学習ボランティア	通 年	生涯学習事業への協力や様々な活動を展開します。
	※なんぴあサークル協議会	通 年	研修会、奉仕活動等を通して、登録サークル会員相互の親睦と交流を図ります。
	※第11回なんぴあまつり	9月頃	南部地域づくり協議会と共催し、地域住民やサークル会員などが日頃の学習成果を発表・紹介する機会とします。
	※地域づくり自主企画事業	4月～3月	市民の企画立案による学習講座等の開催を支援します。

6 北部市民サービスセンター（下新城交流センター含む）

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
乳幼児教育	乳幼児教育学級 「カンガルー乳幼児学級」 「ペンギン幼児学級」	5月～12月	乳幼児期の成長や健康、スキンシップの大切さなど、乳幼児の子育てについて学習するとともに、親子の絆を深める機会とします。
	乳幼児体験学習	9月	親子での自然体験を通して、親子のふれあいや参加者相互の交流を深める機会とします。
青少年教育	わんぱく塾	7月・1月	夏・冬休みの期間を利用して、小学生を対象におやつづくり教室を開催し、参加者相互の交流を図ります。
	ジュニア教室	7月・12月	小学生と保護者を対象に、親子活動を楽しみながら、豊かな心の交流を図ります。
家庭教育	わくわく家族講座	7月～8月	小学生と保護者を対象に、親子活動を楽しみながら、豊かな心の交流を図ります。
成人教育	成人教育学級 「ねむの木学級」	6月～11月	身体に軽い不自由を感じる方が集い、健康維持や積極的な社会参加を促し、教養を高める学習をします。
	市民教室	6月～3月	市民の多様な学習ニーズに応じた各種講座や教室を開催します。
	春季囲碁大会	3月	趣味を通じ、仲間づくりや相互の親睦と交流を深めます。
	出前交流センター事業	6月	地域住民の親睦と教養を高めるため、学習活動を行います。
	リフレッシュ講座	9月～10月	さわやかな汗をかいて心身ともにリフレッシュする機会とします。
女性教育	女性教育学級 「みなと女性セミナー」	6月～3月	女性の社会参加を促進し、知識と教養を高め、学習成果を地域に還元できるようにします。
	あかしあ婦人学級 飯島婦人学級 金足婦人学級 サークルくれない婦人学級 たんぼぼ婦人学級	4月～2月	地域の親睦を深めながら教養を高め、生きがいを求めます。
高齢者教育	高齢者教育学級 「しおかぜ大学」	5月～3月	高齢者の社会参加を促進し、生きがいのある豊かな人生を送るために、知識の習得や健康管理等について学習します。

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
教高 高 齢 育 者	北部高齢者大学	5月～3月	高齢者が明るく楽しく様々なことを学びつつ、受講者同士の交流を図る中で、健全な心と体の増進を図ります。
そ の 他	※土崎地区生涯学習ボランティア	通 年	ボランティア活動のあり方を学習しながら、生涯学習事業への協力など広く活動します。
	※北部サークル連絡協議会	通 年	サークルと連携をとりながら事業や活動を支援し、円滑な運営を推進します。
	※土崎地区老人クラブ連絡協議会	通 年	研修やスポーツ活動等を支援し、円滑な運営を推進します。
	※下新城交流センターサークル連絡協議会	通 年	サークルの運営について、協議や調整を行いながら活動します。
	※第14回キタスカまつり	10月	地域の方々やサークル会員などが日ごろの学習成果を発表・紹介する機会とします。
	※地域づくり自主企画事業	6月～3月	市民の企画立案による学習講座等の開催を支援します。

7 河辺市民サービスセンター

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
乳幼児教育	乳幼児家庭教育学級 「ひなたぼっ子」	5月～9月	講話や体験活動等を通じ、子どもと触れ合いながら共に育つ学びの機会を提供します。
	※保育所教育事業 「河辺・岩見三内保育 所学習講座」	9月～12月	地元の保育所と連携し、子どもの感性を育てる学びの機会を提供します。
青少年教育	親子牧場体験	4月	牧場についての理解を深め、親子共同作業により親子の絆を深める機会を提供します。
	親子農業体験	5月～7月	農業についての理解を深め、親子共同作業により親子の絆を深める機会を提供します。
	親子体験まるごと塾	7月～2月	ものづくり体験やお菓子づくり体験等を通じて、親子の絆を深める機会を提供します。
成人教育	健康運動教室	5月～7月	気軽にできる各種体操教室を開催し、健康について学ぶ機会を提供します。
	陶芸体験教室	7月	地元の講師を招き、初心者対象の陶芸教室を開催し、伝統工芸を学ぶ機会を提供します。
	パソコン教室	3月	初心者を対象にパソコンの基本操作等について学ぶ機会を提供します。
	河辺のお寺を訪ねよう	2月	地元建造物の活用を図り、諸堂拝観、住職のお話、座禅等の学ぶ機会を提供します。
	手打ちそば教室	12月	地元の講師を招き、初心者対象の手打ちそば教室を開催し、伝統食を学ぶ機会を提供します。
女性教育	女性学級 「河辺さわやかセミナー」	6月～2月	女性としての教養、生きがい健康づくり等身近な生活問題について学び、会員の交流を図ります。
	手軽にできる漬物づくり	7月	初心者を対象として、季節の食材を使った昔ながらの漬物の作り方を学ぶ機会を提供します。
	旬を食べよう季節料理づくり	8月～9月	初心者を対象として、季節の食材を使った健康的な料理の作り方を学ぶ機会を提供します。
教高 教高 育者	高齢者学級 「せせらぎ塾」	4月～2月	教養、生きがい健康づくり等身近な生活問題について学び、会員の交流を図ります。
その他	※河辺サークル連合会	通 年	サークル連合会と連携し、事業や活動を支援し、円滑な運営に繋がります。
	※河辺まるごとまつり	10月	河辺の郷自治協議会と連携し、各世代が一堂に会し、地域の方々やサークル会員の日頃の学習成果を発表、紹介する機会とします。
	※地域づくり自主企画事業	4月～3月	市民の企画立案による体験学習や講座等の開催を支援します。

8 雄和市民サービスセンター

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
教乳 幼 育児	乳幼児学級 「わんぱくキッズ」	5月～12月	講話や体験活動など、子育てに関する講座を実施し、乳幼児の健全な成長と保護者の子育てを支援します。
青 少 年 教 育	親子チャレンジ体験活動 推進事業	8月、9月、 11月	【農作業体験教室】 畑で枝豆やネギを収穫し、集荷場で出荷までの行程を見学することで、食べ物大切さや、収穫の喜び、家族の絆を深める機会を提供します。
		7月・8月	【料理教室】 地元食材を使用し、児童と保護者が協力することで、料理の楽しさを学ぶ機会を提供します。
		7月・9月	【工作教室】 児童と保護者が協力し、ものづくりの楽しさや、創造力を養う場を提供します。
	小中学生体験事業	7月	【小中学生体験教室】 雄和地区の小中学生が、色々なことを体験できる機会を提供します。
家庭 教育	※子育て支援事業 「子育て出前講座」	5月～2月	幼児を対象に、体験学習の機会を提供します。
成 人 教 育	市民体験活動推進事業	6月・8月	【料理教室】 地元食材を使って調理実習を行い、伝統食や食の多様さを学ぶ機会を提供します。
		12月	【創作教室】 地元の工芸作家を講師に迎え、創作活動を始めるきっかけと、楽しさを学ぶ機会を提供します。
	※生涯学習出前講座	4月～3月	地域住民の役割や課題などに即応した学習活動を推進し、学習の機会を提供します。
女性 教育	女性セミナー「ゆうわ」	5月～2月	知識と教養を高め、充実した人生を送るための講座を実施します。
教高 高 齢 育者	高齢者学級「花陽クラブ」	5月～2月	健康で充実した人生を送るために、知識の習得や健康管理などについて学習する講座を実施します。
そ の 他	※雄和サークル連合会	通 年	サークルと連携して事業や活動を支援し、円滑な運営を推進します。
	※第14回ユービスまつり	8月	雄和市民協議会と協力し、地域の方々やサークル会員などが日頃の学習成果を発表・紹介する機会とします。
	※地域づくり自主企画事業	4月～3月	市民の企画立案した学習講座等の開催を支援します。

9 太平山自然学習センター

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
青少年教育	学校利用	5月～2月	太平山の豊かな自然環境の中で宿泊を伴う集団生活、自然体験、創作活動、野外活動などを通じて、青少年の健全な育成を図るために実施します。
	「チャレンジキャンプ」	7月23日～7月24日	小学校5・6年生、中学校1・2年生を対象とし、太平山登山をメインに、太平山の豊かな自然環境の中で宿泊を伴う集団生活、自然体験、創作活動、野外活動などを通じて、青少年の健全な育成を図るために実施します。
	「ちびっこキャンプ」	10月10日～10月11日	小学校1・2年生を対象とし、妙見山軽登山やハイキングをメインに、太平山の豊かな自然環境の中で宿泊を伴う集団生活、自然体験、創作活動、野外活動などを通じて、青少年の健全な育成を図るために実施します。
	「ウインターキャンプ」	1月6日～1月7日	小学校3・4年生を対象とし、スノーウォーキング体験をメインに、太平山の豊かな自然環境の中で宿泊を伴う集団生活、自然体験、創作活動、野外活動などを通じて、青少年の健全な育成を図るために実施します。
青少年・成人・家庭教育	一般利用	4月～3月	太平山の豊かな自然環境の中で自然体験、創作活動、野外活動を通して、市民の生涯学習の推進を図るために実施します。
	「春のファミリーハイキング」	4月26日	太平山リゾート公園を巡るハイキングと、軽登山を通して、親子の絆や他の家族との交流を深めるために実施します。
	「夏のファミリーキャンプ」	8月8日～8月9日	テント設営や野外炊飯、キャンプファイヤーを通して、親子の絆や他の家族との交流を深めるために実施します。
	「秋のファミリーキャンプ」	11月7日～11月8日	自然体験やクラフト作りを通して、親子の絆や他の家族との交流を深めるために実施します。
	「冬のファミリーキャンプ」	2月6日～2月7日	1泊2日の親子スキー教室を通して、親子の絆や他の家族との交流を深めるために実施します。
成人教育	「春の太平山前岳登山」	5月24日	新緑時の太平山前岳登山を通しての自然体験を実施します。
	「初めてのキャンプ」	7月18日	これからキャンプを始めたいと考えている方を対象に、道具の使い方やテントの設営方法、炭を使った飯ごう炊飯などの学びをとおして、自然の中でキャンプすることの楽しさの体験を実施します。
	「秋の太平山前岳登山」	10月3日	紅葉時の太平山前岳登山を通しての自然体験を実施します。
	「スノーウォーキング」	1月24日	太平山の豊かな自然環境の中でスノーシュー体験を実施します。
その他	学生スタッフとの連携	4月～2月	市内大学と連携し学生スタッフの事業への協力を推進します。
	運営協議会	11月30日	各分野の代表者等からの助言を受け、事業運営の充実を図ります。

10 自然科学学習館

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
青少年教育	平日学校利用	5月～1月	市内小学校3年生および中学校2年生を対象に理科の見方、考え方を働かせて科学実験等の体験学習を行い、自然現象に主体的にアプローチする態度を養うことを目指して実施します。
	※ THE KAGAKU	8月6日	秋田県産業技術センター職員が講師となり、専門技術を生かしたものづくりを実施します。
青少年・家庭・成人教育	科学つめあわせ便	4月25日 6月6日 7月4日 7月23日、24日 9月5日 11月14日 12月5日	身近な現象や素材をテーマにした科学実験や工作をする体験教室を実施します。
	※どうぶつサイエンス	5月16日 9月19日	動物の生態を探るワークショップと、大森山動物園スタッフの説明を受けながらの動物とのふれ合い、観察などを行います。
	※春のわくわく実験教室	5月30日	秋田大学教育文化学部の学生が中心となり、科学ワークショップを行います。
	※南極の氷贈呈式	6月21日	南極について学んだり、南極の氷にふれたりする機会を提供します。
	サイエンスフェスティバルⅠ（アルヴェ summer summer フェスタ）	7月11日 7月12日	会場に設置したステージで、観客参加形式で進行する体験型のサイエンスマジックショーを行います。科学工作・実験ブースも設置します。
	わくわくサイエンス	7月30日 他	身近な科学をテーマにした実験やもの作りを楽しむワークショップを行います。
	※科学部によるワークショップ	8月1日 8月2日	市内中学校の科学部員が中心となり、学校ごとに科学ワークショップを行います。
	※小学校教員によるワークショップ	8月4日	市内小学校の理科教員が中心となり、科学ワークショップを行います。
	不思議アートのぞき箱ワークショップ	8月8日 8月9日	大型立体万華鏡の展示と立方体型万華鏡づくりを行います。
	ロボットプログラミング教室	9月26日 10月17日 11月7日	パソコンでロボットの動きをプログラミングし、実際にロボットを動かします。

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
青少年・家庭・成人教育	きらめき de サイエンス	10月25日	自然科学学習館に登録しているサイエンスサポーターが中心となり、科学実験・工作のワークショップを行います。
	※解剖にチャレンジ	12月19日	「解剖」をテーマに食肉衛生検査所と連携し、ブタの心臓の解剖などを行います。
	新春☆おもしろ体験	1月5日 1月6日	身近な科学にふれる体験や科学ワークショップなどを行います。
	ドローンプログラミング教室	1月23日 1月30日	パソコンでプログラミングして、空中ドローンを決められたコースに沿って正しく飛行させます。
	サイエンスフェスティバルⅡ	2月13日 2月14日	会場に設置した鏡の迷路を探検しながら宝探しを楽しみます。また、「VRカウントナンバー」コーナーでは、仮想空間の中で空中に浮いた番号を順番にタッチするゲームに挑戦できます。
	※蔵前理科教室	2月20日	蔵前工業会（東京工業大学同窓会）の会員が、簡単な科学実験とものづくり教室を行います。
	※コズミックカレッジ	3月6日	JAXAの協力のもと、専門技術を生かしたもののづくりや体験活動を行います。
成人教育	大人の科学	11月21日	高校生以上を対象に身近な科学にふれる体験や実験・観察、ものづくりなどを行います。
その他	サイエンスサポーターによるイベントへの協力の推進	6月6日～ 3月6日	科学教育経験者と大学生を中心としたサイエンスサポーターによるイベントへの協力を推進します。
	運営懇談会	6月6日 1月28日	学校教育、科学教育などの各分野の代表者等からの助言を受け、事業運営の充実を図ります。

11 中央図書館明徳館

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
乳	※おはなしの会	毎週土曜日	子どもの豊かな心をはぐくみ、読書や図書館への関心を高めるため、おはなし会を開催します。
	※Ehonストーリータイム	通 年 月 1 回程度	秋田大学の学生と英語で絵本を楽しみます。
	こどもの読書週間資料展示	4月14日～ 5月10日	子ども読書の日と、こどもの読書週間にあわせた資料展示を行います。
	※訪問おはなし会	春・秋	保育施設等を訪問し、読み聞かせや手遊びを行います。
幼	※明徳館子ども広場	6月21日	人形劇やパネルシアター、大型紙芝居などを楽しむ特別なおはなし会を開催します。
	小学生の選書体験	7月18日 7月20日	小学校の図書委員などを対象に図書の選書体験を実施し、購入した図書は学校へ貸し出します。
	夏休みは図書館へ行こう	7月14日～ 8月23日	資料展示「みんなの調べ学習応援します！」 自由研究や読書感想文など、課題の手助けとなる本のコーナーを設置します。
		7月22日 7月26日	「子どもカウンター」 小学生を対象に、調べ学習や読書相談に応じます。
青	中学生の選書体験	7月～12月	中学校の図書委員などを対象に図書の選書体験を実施し、購入した図書は学校へ貸し出します。
	※小学生のボランティア体験	7月25日	図書館やボランティアについて学ぶことで、図書館の利用やボランティアへの参加を促進します。
	※中央地区みんなでビブリオスピーチワークショップ	8月8日	小学生とその保護者を対象に、おすすめしたい本についてスピーチをするワークショップを開催します。
	図書館のお仕事たいけん	12月20日	小学生を対象に、図書館の仕事を体験する講座を開催します。
教	移動図書館車による学校巡回サービス	通 年	図書館から遠く離れた小規模小・中学校へ移動図書館車による定期巡回を実施し、読書活動の機会を拡充します。
	児童生徒などへの利用案内（まちたんけん対応の受入れを含む）	通 年	授業の一環として来館する児童生徒などに、図書館の利用方法を教えるほか、読み聞かせや調べ学習などに対してアドバイスを行います。
	学校図書館支援	通 年	団体貸出しや学校でのブックトークなどを通して、学校図書館を支援します。
	読書の記録帳	通 年	読書の習慣化・読書意欲の喚起のため、乳幼児から小学生までを対象に読書の記録帳（読書の通帳）を発行します。
成人教育	市民文化講座	春 夏	市民の多様な学習ニーズに対応した講座を開催します。
	市民文化講演会	秋	市民の多様な学習ニーズに対応した講演会を開催します。

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
全	図書館資料の閲覧と貸出し、読書相談、調査など	通 年	図書館資料の閲覧や貸出しを行うとともに、読書相談や参考調査に応じ、市民の生涯学習を支援します。
	電子書籍貸出サービス	通 年	インターネットにつながる端末から24時間いつでも利用できる電子書籍貸出サービスを提供します。
	蔵書検索・予約システムの Web 提供	通 年	蔵書検索・予約システム機能をインターネット上で提供します。
	利用者用インターネット検索端末の提供	通 年	情報収集に役立つよう中央、土崎、新屋、雄和、河辺分館でインターネット検索端末を提供します。
	無料 Wi-Fi 環境の提供	通 年	情報収集に役立つよう中央、土崎、新屋、雄和、河辺分館、フォンテ文庫で Wi-Fi 環境を提供します。
	移動図書館車による地域巡回サービス	通 年	移動図書館イソップ号による定期巡回を実施し、図書館から離れた地域で図書館サービスを提供します。
	団体貸出しおよび地域配本	通 年	市内各団体への貸出しをはじめ、児童施設や高齢者施設等への配本サービスを行います。
	※対面朗読・テレフォンサービス	毎週水・金曜日	活字を読むことが困難な方のために、対面や、電話による資料の朗読を行います。視覚障がいがある方のために、プライベートCDの作成を行います。
	図書館だよりの発行	年 1 回	図書館の活動報告や資料紹介のため、図書館だよりの「明窓」を発行します。
	「秋田市の図書館要覧」の発行	年 1 回	秋田市立図書館の概要や運営状況をまとめた「秋田市の図書館要覧」を発行します。
般	新着案内の発行	通 年	新しく図書館に入った本を紹介する新着案内を児童（11回）、青少年（3回）、一般（6回）を対象に発行します。
	かぞくぶっくぱっく事業	通 年	継続的な読書の手助けをし、新しい本との出会いを生み出す機会となるよう、司書が選書した図書複数冊を1パックにして貸し出します。
	資料展示	通 年	様々なことについて興味が広がるよう、毎月テーマを変えて資料展示コーナーを設置します。
	石川達三記念室	通 年	第1回芥川賞受賞作家・石川達三を顕彰するため、著書や原稿、絵画、写真等を展示します。
	読書週間資料展示	10月1日～11月12日	文化の日と読書週間にあわせて資料展を行い、市民の読書活動の推進に努めます。
	秋田市立図書館協議会定例会	年 2 回	図書館協議会を設置し、図書館運営全般について各分野の有識者から助言を得ます。
	ボランティア体験、職場体験などの受入れ	通 年	学校の職場体験、教職員研修などを受け入れ、社会体験の場を提供します。

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
全	図書館ボランティアとの連携	通 年	図書館ボランティアと連携して図書館サービスを実施します。
般	雑誌リサイクル	3 月	保存期限が過ぎた雑誌を市民に譲渡します。

以下は中央図書館明德館文庫（フォンテ文庫）の事業

乳 幼 児 教 育	フォンテ文庫のおはなし会	毎月 1 回	子どもの豊かな心をはぐくみ、読書や図書館への関心を高めるため、おはなし会を開催します。
	作ってあそぼう工作会	毎月 1 回	子どもの豊かな心をはぐくみ、作る活動や図書館への関心を高めるため、工作会を開催します。
	※親子で楽しむわらべうた	毎月 1 回	3 歳までの乳幼児と保護者を対象に、市民サークル「めるへんくらぶ」によるわらべうたや絵本の読み聞かせを行います。
	※親子で英語 in フォンテ文庫	年 7 回 (4 月、6 月、 7 月、9 月、 10 月、12 月、 3 月)	小学校低学年までの子どもと保護者を対象にボランティアグループ「あおむしイングリッシュ」が英語での楽しいトークや読み聞かせ、リズム遊びなどを行います。
	アニバーサリースペシャル	夏	フォンテ文庫開設 15 周年を記念して、イベントを開催します。
	ウインターズペシャル	冬	季節に合わせて、親子が楽しめるイベントを開催します。
全 般	かぞくぶっくぱっく事業	通 年	継続的な読書の手助けをし、新しい本との出会いを生み出す機会となるよう、司書が選書した図書複数冊を 1 パックにして貸出します。
	※パンダのえほん修理屋さん	毎月 1 回	ボランティアグループ「パンダのえほん修理屋さん」が、市民が所有する破損した絵本の修理を行います。
	児童生徒などへの利用案内（幼保・小中高生の受入れ）	通 年	授業の一環として来館する児童生徒などに、図書館の利用方法を教えるほか、読み聞かせや調べ学習などに対してアドバイスを行います。
	ボランティア体験、職場体験などの受入れ	通 年	学校の職場体験、教職員研修などを受け入れ、社会体験の場を提供します。
	図書館ボランティアとの連携	通 年	図書館ボランティアと連携して図書館サービスを実施します。
	図書館資料の閲覧と貸出し、読書相談、調査など	通 年	図書館資料の閲覧や貸出しを行うとともに、読書相談や参考調査に応じ、市民の生涯学習を支援します。

12 中央図書館明德館河辺分館

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
乳幼児・青少年教育	資料展示（児童）	通 年	子どもたちにとって身近な物事をテーマにした資料展示を行います。
	せせらぎライブラリーおはなし会	通 年 (夏から月1回)	子どもの豊かな心をはぐくみ、読書や図書館への関心を高めるため、おはなし会を開催します。
	こどもの読書週間資料展示	4月21日～ 5月10日	子ども読書の日と、こどもの読書週間にあわせた資料展示を行います。
	※「あつまれ!ルンルン♪ たからっこin かわべ」	6月27日	河辺地域子育て支援ネットワーク連絡会との共催事業。河辺および周辺地域の子どもと保護者が集まり、親子の絆を深めます。
	図書館クイズラリー	8月	夏休み期間中に来館する子どもたちに図書館の魅力を伝えるため、館内でクイズラリーを行います。
	児童生徒などの公共図書館利用支援（まちたんけんなどの受入れを含む）	通 年	児童生徒の施設見学、職場体験、ボランティア体験等を受け入れます。また、地域の小中学校からの依頼に応じ、子どもたちの学習成果の展示紹介等を行います。
	学校図書館支援	通 年	団体貸出しや学校でのブックトークなどを通して、学校図書館を支援します。
成人・高齢者教育	資料展示（一般書）	通 年	季節や時事に合わせて、大人向けに図書館資料を展示します。
	読書週間資料展示	10月27日～ 11月8日	文化の日と読書週間にあわせて資料展を行い、市民の読書活動の推進に努めます。
	市民文化講座	通 年	世代を限定しない、大人向けの市民文化講座を開催します。
	市民文化講座（シニア向け）	通 年	シニア層を対象とする市民文化講座を開催します。
全般	図書館資料の閲覧と貸出し、読書相談、調査など	通 年	図書館資料の閲覧や貸出しを行うとともに読書相談や参考調査に応じ、市民の生涯学習を支援します。
	かぞくぶっくぱっく事業	通 年	継続的な読書の手助けをし、新しい本との出会いを生み出す機会となるよう、司書が選書した図書複数冊を1パックにして貸し出します。
	雑誌リサイクル	3月	保存期限が過ぎた雑誌を市民に譲渡します。
	インターンシップ、研修等の受入れ	通 年	インターンシップや社会人の研修などを受入れ、職業体験の場を提供します。
	図書館ボランティアとの連携	通 年	図書館ボランティアと連携して図書館サービスを実施します。
	河辺市民サービスセンターとの連携	通 年	河辺市民サービスセンターが行う乳幼児家庭教育事業や住民サークル活動支援事業に協力し、地域の社会教育の推進を支援します。

13 土崎図書館

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
乳	赤ちゃんのための「おはなし会○(まるっ)」	第3木曜日 (8、11、1月 は休み)	0・1歳児とその保護者を対象におはなし会を開催し、絵本や手遊びを楽しみます。
	※おはなしの会	第1・3・4 土曜日	子どもの豊かな心をはぐくみ、読書や図書館への関心を高めるため、おはなし会を開催します。
	おりがみの会	第2土曜日	子どもたちが、簡単な折り紙を作って楽しみ、図書館に親しむ機会とします。
幼	こどもの読書週間資料展示	4月21日～ 5月17日	子ども読書の日と、こどもの読書週間に合わせた資料展示を行います。
児	※土崎図書館移転開館35周年記念あおぞらおはなし会	5月30日	人形劇やエプロンシアターなどを屋外で楽しむスペシャルなおはなしの会を開催します。
	小学生の選書体験	7月25日 7月26日	小学校の図書委員などを対象に図書の選書体験を実施し、購入した図書は学校へ貸し出します。
	夏休み土崎図書館クイズ	7月28日～ 7月30日 8月1日～ 8月2日	小学生を対象に、館内でクイズラリーを行います。
青	夏休み子ども講座	7月29日	多様な学びを通し、親子で図書館に親しむ機会とします。
	※北部地区児童朗読大会	11月3日 12月19日	土崎図書館友の会との共催による北部地区の小学1・2、3・4年生を対象にした朗読大会を開催します。
	※土崎図書館移転開館35周年記念クリスマス子ども広場	12月12日	人形劇や大型紙芝居などを楽しむスペシャルおはなし会を開催します。
年	昔のあそびを楽しもう！	1月9日～ 1月11日	家族で昔の遊びに親しむ機会とします。
教	児童生徒などへの利用案内(まちたんけん対応の受入れを含む)	通 年	授業の一環として来館する児童生徒などに、図書館の利用方法を教えるほか、読み聞かせや調べ学習などに対してアドバイスを行います。
	学校図書館支援	通 年	団体貸出しや学校でのブックトークなどを通して、学校図書館を支援します。
	高校生書架整理ボランティアの受入れ	通 年	高校生の個人申込みを受け入れ、社会体験の場を提供します。
	※朗読のつどい	7月4日 3月6日	土崎図書館朗読ボランティア「はまなす」が詩や物語を朗読します。
成人教育	市民文化講座	秋	多様な文化にふれる機会を提供します。

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
全般	図書館資料の閲覧と貸出し、読書相談、調査など	通 年	図書館資料の閲覧や貸出しを行うとともに、読書相談や参考調査に応じ、市民の生涯学習を支援します。
	※対面朗読・テレフォンサービス	毎週 火・木曜日	活字を読むことが困難な方のために、対面や電話による資料の朗読を行います。視覚障がいがある方のために、プライベートCDの作成を行います。
	※土崎図書館移転開館35周年記念図書館まつり	10月17日	子どもから大人まで地域の図書館として親しみが持てるよう、様々な企画を実施します。
	土崎図書館だより	年 6 回	事業紹介や本の紹介を通して、図書館のPRをします。
	かぞくぶっくぱっく事業	通 年	継続的な読書の手助けをし、新しい本との出会いを生み出す機会となるよう、司書が選書した図書複数冊をパックにして貸し出します。
	種蒔く人資料室	通 年	土崎で創刊された雑誌「種蒔く人」と同人たちを顕彰して関係資料を展示します。
	資料展示	通 年	様々なことに興味が持てるよう、毎月テーマを変えて資料展示を行います。
	ボランティア体験、職場体験などの受入れ	通 年	学校の職場体験、教職員研修などを受け入れ、社会体験の場を提供します。
	図書館ボランティアとの連携	通 年	図書館ボランティアと連携して図書館サービスを実施します。

14 新屋図書館

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
乳 幼 児 ・ 青 少 年 教 育	※おはなしの会	毎月第1土曜日、 第2火曜日	新屋図書館ボランティア「おはなしのしずく」と共催。 子どもの豊かな心をはぐくみ、読書や図書館への関心を高めるため、おはなし会を開催します。
	朝のこどもとしょかんタイム	通 年 (月1回ただし 11、12、1、2月 を除く)	小学生以下の子どもとその保護者を対象に、開館前の図書館で自由に読書を楽しめる環境を提供します。
	学校図書館支援	通 年	団体貸出しや学校でのブックトークなどを通して、学校図書館を支援します。
	児童生徒などへの利用案内（まちたんけん対応の受入れを含む）	通 年	授業の一環として来館する児童生徒などに、図書館の利用方法を教えるほか、読み聞かせや調べ学習などに対してアドバイスを行います。
	こどもの読書週間資料展示「School」	4月1日～ 5月28日	こどもの読書週間にあわせて、選書体験で選ばれた本やおすすめブックリストの本の展示、貸出しを行います。
	日新小学校ブックトーク	6月、1月	児童の読書意欲を高めるために、日新小学校4～6年生の全児童を対象に、ブックトークを行います。
	小学生の選書体験	7月	小学生を対象に選書体験を実施し、購入した本は学校へ貸し出します。
	夏休み資料展示	7月～8月	調べ学習や自由研究に役立つ本や、夏休みに役立つ本の展示、貸出しを行います。
	子ども映画鑑賞会	8月1日	世代を超えて愛されているアニメーション作品や名作映画を上映します。
成 人 教 育	※秋田市施設見学会	8月17日	広報広聴課と共催。秋田市の施設見学会を実施し図書館の活動を周知します。
	市民文化講座「脳トレ・認知症予防」	9月4日	認知症に関する講座を開催します。
	市民文化講座「秋田の美術」	11月	秋田の美術に関する講座を開催します。
	市民文化講座「マールアート」	2月	大人向けにマールアートの体験講座を開催します。

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
全 般	夏の利用促進事業	7月～8月	「音と会話を楽しむ朝の図書館」期間中の土日祝日に、開館前の図書館で音楽や会話を楽しめる環境を提供します。 「研修室開放」期間中、学習席を増設した研修室を開放します。
	ブックリサイクル	10月17日	保存期間を過ぎた図書館の雑誌などを、市民に無料で譲渡する会を開催します。
	読書週間資料展示	10月1日～ 11月12日	秋の読書週間にあわせて、おすすめの本の展示、貸出しを行います。
	映画鑑賞会	12月、3月	名作や懐かしい映画などを中心に上映します。
	かぞくぶっくぱっく事業	通 年 (6月・12月 入れ替え)	継続的な読書の手助けをし、新しい本との出会いを生み出す機会となるよう、司書が選書した本を複数冊パックにして貸し出します。
	図書館だよりの発行	隔 月 (6回)	本の情報や図書館の行事などを広く市民に周知します。
	図書館資料の閲覧と貸出し、読書相談、調査など	通 年	図書館資料の閲覧や貸出しを行うとともに、読書相談や調査に応じ、市民の生涯学習を支援します。
	図書館ボランティアとの連携	通 年	図書館ボランティアと連携して図書館サービスを実施します。
	ボランティア体験、職場体験などの受入れ	通 年	学校の職場体験、教職員研修などを受け入れ、社会体験の場を提供します。
	「酒の資料」常設展示	通 年	新屋地域の地場産業であった酒造に関する資料や本の展示、貸出しを行います。
	※資料展示「新屋ガラス工房×新屋図書館」	通 年	新屋ガラス工房が製作した酒器などを展示するとともに、酒類などに関する本の展示、貸出しを行います。
	資料展示「秋田公立美術大学教授×新屋図書館」	通 年	酒の資料コーナーに、秋田公立美術大学教授が製作した酒器などを展示するとともに、関連する本の展示・貸出しを行います。
	資料展示	通 年	図書館の本や視聴覚資料などを、テーマを決めて館内各所に展示します。

15 雄和図書館

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
乳幼児教育・青少年教育	※読み聞かせ事業 「訪問おはなし会」	通 年	児童の読書習慣の形成に役立つよう、おはなし会を通して子どもが本とふれあう機会を提供します。 ・図書館定例会（毎月第4火曜日）－本の紹介や、次月の読み聞かせの当番を決めます。 ・訪問おはなし会（随時）－雄和、河辺地域の保育所や雄和小学校、雄和児童センターに出向き、読み聞かせを行います。
	こどもの読書週間資料展示	4月20日～5月15日	子ども読書の日と、こどもの読書週間に合わせた資料展示を行います。
	児童生徒などへの利用案内（まちたんけん対応の受入れを含む）	通 年	授業の一環として来館する児童生徒などに、図書館の利用方法を教えるほか、読み聞かせや調べ学習などに対してアドバイスをを行います。
	学校図書館支援	通 年	団体貸出しや、学校でのブックトークなどを通して学校図書館を支援します。
成人教育	俳句の里づくり事業	6月～10月	雄和地域内4か所に設置している投句箱に投句された作品をホームページに掲載します。
	※石井露月顕彰全国俳句大会兼第68回秋田市短詩型大会	9月19日（表彰式）	短詩型作品を全国から募集（5月～6月）し、9月に入賞者の表彰や記念講演会を行うとともに、入賞作品を中心とした作品集を作成します。
	古文書解説講座	毎月2回	近世の古文書・古記録を解説し、郷土の歴史を知ること、郷土を愛する心を育てます。
全般	図書館資料の閲覧と貸出し、読書相談、調査など	通 年	図書館資料の閲覧や貸出しを行うとともに、読書相談や参考調査に応じ、市民の生涯学習を支援します。
	新刊案内の発行	年6回	本の情報などを紹介した「新刊案内」を発行します。
	かぞくぶっくぱっく事業	通 年	継続的な読書の手助けをし、新しい本との出会いを生み出す機会となるよう、司書が選書した図書複数冊をパックにして貸し出します。
	石井露月資料室	通 年	郷土の俳人石井露月の功績を後世に引き継ぐため、資料の整理・保存を行うとともに、作品を常設展示します。
	資料展示	通 年	様々な年代に向けて、テーマを変えて各種資料を展示します。
	ボランティア体験、職場体験などの受入れ	通 年	学校の職場体験、教職員研修などを受け入れ、社会体験の場を提供します。
	図書館ボランティアとの連携	通 年	図書館ボランティアと連携して図書館サービスを実施します。

令和7年度

事業実施概要

1 生涯学習室

※共催事業

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
家庭 教育	家庭教育相談事業 「ぐりーん・えこー」	乳幼児や小中高生の保護者等に情報提供や個別的な教育相談などを行った。				千円
		電話・面接相談	通 年	子ども家庭センター	相談 104件	
		訪問相談	5月～2月	保育園・幼稚園	訪問 12施設	
		(相談資料付き) 事業周知用リーフレットの発行	8月 (1回)	生涯学習室	300部	
	家庭教育講座	家族の交流を通した子ども理解の機会や家庭教育に関する学びの機会を提供した。				
	※「親子フロアカーリング教室」	親子でフロアカーリングを体験し、カーリングの楽しさにふれるとともに、親子のふれあいを深めることができた。	7月5日 (1回)	茨島体育館	親子 8組 17人	12
	※「夏休み親子木工教室」	親子が一緒になり、自由な発想のもと木工作品をつくるなかで、親子の絆を深め、家庭教育の充実を図ることができた。	8月23日 (1回)	太平山自然学習センター	親子 14組 28人	12
	「親子で楽しむバルーンアート」	親子でバルーンアートの楽しさを体験するとともに、親子のふれあいを深めることができた。	9月6日 (1回)	秋田県生涯学習センター	親子 5組 10人	8
	「親子Xmasリースづくり」	親子でアイデアを出し合いながら Xmas リースを作り、絆を深めることができた。	11月15日 (1回)	中央市民サービスセンター	親子 7組 14人	8
	「親子クッキング教室」	秋田の旬の食材を使い親子で料理することで、郷土の生産物や食について理解を深め、親子のふれあいを楽しんだ。	11月22日 (1回)	中央市民サービスセンター	親子 7組 16人	8
育	※「親子八橋人形絵付け体験」	八橋人形の十二支の動物や招き猫の素焼き人形から好みの一体を選び、アクリル絵の具で絵付け体験を親子で楽しんだ。	12月6日 (1回)	秋田市老人福祉センター	親子 6組 13人	12
	「親子で楽しむアナログゲーム」	アナログゲームを通して親子であそびを共有する時間をつくることで、楽しくコミュニケーションをとることができた。	3月8日 (1回)	中央市民サービスセンター	親子 8組 20人	12

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
青少年 少年 年 教 育	青少年教室	次代を担う若者(高校生・大学生を含む)を中心に、豊かな人間性と社会性を培うため、学習の機会や交流の場を提供した。				
	ボールペン字講座	聴覚に障がいがある人への適切な配慮やコミュニケーションを図るための基本的な手話を学んだ。	5月22日 5月29日 (2回)	中央市民サービスセンター	市民 延べ 15人	16
	フローピラティスエクササイズ	「動くめい想」とも言われているエクササイズ「フローピラティス」を通し、全身の筋力バランス、柔軟性の向上を図った。	6月4日 6月10日 (2回)	CNAアリーナ ★あきた	市民 延べ 23人	16
	春料理～旬の食材の彩りランチ～	旬の野菜などの食材を用いたヘルシーな料理(新ごぼうご飯・旬の魚の香り焼き・レモンサラダチキン・新玉ねぎフライ)を学び、食生活の向上に役立てた。	6月14日 (1回)	中央市民サービスセンター	市民 12人	8
	日々を彩る小さな生け花	小さな花器を使って生け花を楽しみ、心豊かな生活空間づくりに役立てた。	6月19日 (1回)	中央市民サービスセンター	市民 6人	8
	※体幹トレーニングに挑戦!	体力に応じてできる体幹トレーニングを学び、健康的な生活習慣や体づくりに役立てた。	7月9日 7月16日 (2回)	CNAアリーナ ★あきた	市民 延べ 20人	16
	夏料理～夏の台湾風薬膳～	薬膳の考え方を生かして身近な食材を用いた食事づくりを学び、夏の暑さと湿気を乗り切る健康的な体づくりに役立てた。	7月19日 (1回)	中央市民サービスセンター	市民 13人	8
	パステル和(なごみ)アートで心のマッサージ	パステルをパウダー状にして指で絵を描く体験を通し、心穏やかで楽しい時間を過ごした。	7月24日 (1回)	中央市民サービスセンター	市民 11人	12
	※点字体験教室	点字体験学習を通し、障がい理解学習に取り組むとともに、共生社会の実現について意識を高めた。	8月1日 (1回)	中央市民サービスセンター	市民 8人	8
	※防災セミナー～大雨洪水への備え～	「防災の日」を前に防災・減災意識の向上を図り、大雨災害への備えと日常生活にも役立つ傷の手当てについて学んだ。	8月29日 (1回)	中央市民サービスセンター	市民 14人	

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
青少年教育	※楽しい手話入門	聴覚に障がいがある人への適切な配慮や、コミュニケーションを図るための基本的な手話を学んだ。	9月4日 (1回)	中央市民サービスセンター	市民 17人	8
	※犬・猫と楽しく暮らすには	犬や猫の習性や飼い方、しつけ方、動物由来感染症などについて理解を深めた。	9月11日 (1回)	中央市民サービスセンター	市民 12人	
	ルーシーダットン入門	タイ式ヨガ「ルーシーダットン」を学び、固まった体をほぐし、心と体のリフレッシュを図った。	9月17日 9月24日 (2回)	CNAアリーナ ★あきた	市民 延べ 25人	16
	※初めてつくる金属工芸品	真鍮を加工（切る・たたく・のぼす・まげる）して、オリジナルの皿とスプーンをつくることで、金属工芸品について理解を深めた。	9月27日 (1回)	秋田市農山村地域活性化センターさとびあ	市民 10人	12
	※国際理解～世界の輝きドイツのクリスマス～	「ドイツのクリスマス」における生活習慣や伝統文化などについて学び、外国の文化について関心を持ち、理解を深めた。	10月2日 (1回)	中央市民サービスセンター	市民 11人	8
	I C T の活用 ドローンを体験しよう	ドローンに関する法規や、現在や将来の活用例、飛行の仕組みや操作方法などを学び、ドローンを飛ばす体験を通し、科学技術の進歩に対する興味・関心を深めた。	10月8日 (1回)	中央市民サービスセンター	市民 9人	12
	ハロウィンのパンプキンパイ	かぼちゃや種々のスパイスを使いパンプキンパイを焼き上げ、ハロウィンの雰囲気を感じながら焼きたてを味わった。	10月18日 (1回)	中央市民サービスセンター	市民 11人	8
	※秋田県金融広報委員会連携講座「お金の基礎知識」	多様化する社会情勢の中にあって、それぞれの生活環境に合わせて生活設計を見直し、ライフステージごとの資産運用について学んだ。	10月29日 (1回)	中央市民サービスセンター	市民 9人	
	ZUMBA®（ズンバ）で楽しく踊ろう！	ラテン系の音楽に合わせて踊る、ダンスエクササイズ「ZUMBA®（ズンバ）」を体験し、心身のリフレッシュを図った。	11月19日 11月26日 (2回)	CNAアリーナ ★あきた	市民 延べ 21人	16
	パーソナルカラー体験	パーソナルカラー（似合う色）を通して色の効果を体験し、仕事や日常生活に役立てた。	12月3日 (1回)	中央市民サービスセンター	市民 13人	8

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
青少年教育	※初心者そば打ち教室	そばの打ち方を体験したり、試食したりすることを通して、食への関心を広げた。	12月13日 (1回)	中央市民サービスセンター	市民 8人	12
	癒やしのハーブティー講座	ハーブティーに関する話を聞いたり試飲したりしながら、心身ともにリラックスした時間を過ごした。	1月28日 (1回)	中央市民サービスセンター	市民 9人	8
	バレンタインデーにパンを贈ろう	バレンタインデーに贈るチョコレートたっぷりのパンを焼き上げ、ラッピングし、試食もしながら季節のイベントを楽しんだ。	2月7日 (1回)	中央市民サービスセンター	市民 12人	8
	※格闘技エクササイズに挑戦!	格闘技エクササイズと体幹トレーニングを行い、全身の筋力強化とシェイプアップを図った。	2月17日 2月24日 (2回)	CNAアリーナ ★あきた	市民 延べ 25人	16
	料理の基本～和・洋・中の幕の内弁当風～	和・洋・中の、多彩なおいしさを楽しめる弁当作りを通して、料理の基本を学んだ。	2月28日 (1回)	中央市民サービスセンター	市民 12人	8
	コーヒーセミナー	コーヒーの歴史を学んだり、ネルドリップで抽出を体験をし試飲したりすることを通して、豊かな時間を過ごした。	3月19日 (1回)	中央市民サービスセンター	市民 12人	8
成人教育	二十歳（はたち）のつどい	運営協力委員会	8月20日～ 1月22日 (7回)	5-A会議室ほか	委員 延べ 9人 63人	45
		式典・アトラクション	1月11日	CNAアリーナ ★あきた	参加者 1,918人	1,991
	※市民大学講座	市民の学習ニーズに応え、高度で専門的な学習機会を提供した。				
	講演「藤田嗣治と平野政吉の夢見たミュージアム」	藤田嗣治と平野政吉の幻のミュージアム計画を通して建築とアートについての理解を深めた。	8月7日 (1回)	中央市民サービスセンター	市民 22人	12
	講演「佐竹義和と松平定信～『べらぼう』時代の名君～」	秋田藩第9代藩主佐竹義和と松平定信の政治の共通性や交流を学び、近世史への理解を深めた。	10月22日 (1回)	秋田市役所正庁	市民 37人	12
	講演「あきたの美術～所蔵作品から見る秋田蘭画～」	秋田蘭画の成り立ちと美術的価値、秋田蘭画再発見の経緯と評価について学び、郷土の美術作品についての理解を深めた。	11月18日 (1回)	秋田市役所正庁	市民 31人	0

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
そ の 他	世代間交流事業	若年層である大学生を中核として、市民を対象に小学生から高齢者まで気軽に体験できる「そば打ち」を実施し協力して作ることで、心のふれあいや相互理解を深め、世代を超えた交流と学び合いの機会を創出した。	3月14日 (1回)	下新城交流センター	市民 13人	27
	視聴覚教育事業	秋田市視聴覚教育推進委員会	7月4日 11月6日 (2回)	河辺総合福祉交流センター	委員 5人	40
		16ミリ映写機操作技術講習会	10月18日 (1回)	河辺総合福祉交流センター	受講者 3人	5
		16ミリ映写機操作認定証更新講習会	11月1日 11月13日 (2回)	河辺総合福祉交流センター	受講者 4人	
		映写会・出張上映会等	(映写会等) 8月2日～ 3月21日 (7回) (出張上映会) 7月30日～ 3月24日 (6回) (映像ワイワイ) 10月24日 (1回)	河辺総合福祉交流センターほか	参加者 735人 (映写会等) 95人 (出張上映会) 628人 (映像ワイワイ) 12人	
		視聴覚教材・機材の収集、保管等	通 年	視聴覚ライブラリー	購入 ・DVD 11点 ・DVDプレーヤー 1点	372
		視聴覚教材・機材の貸出し	通 年	視聴覚ライブラリー	貸出件数・視聴人数 (教材) ・16ミリフィルム 18点 590人 ・ビデオテープ 0点 0人 ・DVD 129点 1,470人 (機材) 187点 1,586人	
	社会教育委員の会議	社会教育に関する諮問機関として会議を開催した。	5月28日 7月17日 10月16日 11月29日 1月30日 3月25日 (6回)	5-A会議室ほか	委員 10人 延べ 45人	

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場所	対象・人数	総経費
その他	社会教育関係団体の育成・活性化	社会教育関係団体の育成・活性化を図るため、事業費補助や学習の支援を行った。	通 年		1 団体	80
		教育委員会とPTA連合会との教育懇談会を開催した。	11月17日	アキタパークホテル		
		秋田市PTA連合会会報「あきたっ子」への青少年健全育成啓発記事を掲載した。	3月3日 (1回)		市P連HPに掲載し全小・中学校へ周知	10
	※聖霊女子短期大学との連携事業	一般市民や生涯学習奨励員などが一堂に会して生涯学習や社会教育について学び、意見交換する連携事業を実施した。	1月27日	聖霊女子短期大学	22人	12
	生涯学習奨励員協議会関係事業	地域主導による生涯学習を推進するため、生涯学習奨励員が行う関係事業を支援した。				
		役員会	5月21日～ 2月26日 (3回)	5-A会議室	役員 16人 延べ 31人	
		総会	5月30日	秋田市役所正庁	奨励員ほか 100名	
		研究大会	11月27日	秋田県ゆとり生活創造センター遊学舎	奨励員ほか 66人	
		生涯学習相談事業	6月～3月	各市民サービスセンター・コミュニティセンター	相談件数 73件	
		広報誌「あしたの風」発行	9月、2月 (2回)		各1,000部 編集委員 8人	247
		生涯学習奨励員協議会(中央・東部・西部・南部・北部・河辺・雄和地域)	各2回	各市民サービスセンター	奨励員 116人 延べ 189人	1,588
	「秋田市の社会教育」の発行	秋田市の社会教育関連事業の令和6年度実績と令和7年度の計画をまとめた集録を発行した。	6月発行 (1回)		120部発行	218
	「生涯学習ガイド」の発行	市民サービスセンター、公民館、コミュニティーセンター等のサークル・クラブおよび生涯学習関連事業を紹介したガイドを発行した。	6月発行 (1回)		400部発行	39

2 中央市民サービスセンター

※共催事業

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
乳幼児教育	幼児学級（ひまわりキッズ）	幼児を持つ親と子の交流の場を通して、家庭教育のあり方や子育てなどを学習した。	5月20日～2月17日（10回）	中央市民サービスセンターほか	親子 延べ 20組 175人	千円 52
青少年教育	子ども体験教室	夏休みなどを利用して、創作活動や体験活動等の教室を開催した。				
		親子陶芸教室	7月22日 8月1日（2回）	中央市民サービスセンター	親子 延べ 6組 28人	16
		親子自然体験教室	7月31日（1回）	にかほ市元滝伏流水・九十九島	親子 9組 19人	9
家庭教育	中央家庭教育学級	親と子のふれあいの場を通して交流を深め、家庭教育のあり方について学習した。	6月6日～9月26日（4回）	中央市民サービスセンターほか	親子 延べ 7組 26人	10
成人教育	市民講座	市民の多様なニーズに応じた講座を開催した。	11月20日 11月27日（2回）	中央市民サービスセンター	延べ 96人	24
	中央ナイスミドルカレッジ	退職後の男性が互いに長年の知識や技術を提供し合いながら、時代に即した学習を行い、会員同士の交流を図った。	4月23日～3月25日（12回）	中央市民サービスセンターほか	43人 延べ 374人	24
女性教育	転勤奥様教室	本市に転入した女性を対象に、市の社会性・地域性を理解するとともに、参加者相互の仲間づくりを図った。	6月5日～2月5日（7回）	中央市民サービスセンターほか	6人 延べ 33人	27
	保戸野女性学級	施設見学や健康、趣味等の講座を通して、会員同士の親睦に努めながら知識を広げる学習をした。	5月20日～2月17日（10回）	保戸野地区コミュニティセンターほか	36人 延べ 227人	24
	ひろば女性学級	女性としての教養を高めるために、様々な分野の学習をした。	4月16日～3月18日（12回）	中央市民サービスセンターほか	35人 延べ 362人	24
	八橋女性学級	健康で明るく生きるために、学んだ基礎知識が家庭生活に反映することができるよう学習をした。	4月15日～3月3日（12回）	中央市民サービスセンターほか	28人 延べ 256人	24
	ミッシーのつどい	「素敵な人生を目指して」をテーマとして健康で活動的な学習をした。	4月11日～3月13日（10回）	中央市民サービスセンターほか	13人 延べ 85人	24

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
女性教育	中通あすか会	女性としての教養を高め、健康で活力のある学習をした。	4月8日～3月10日 (12回)	榎山地区コミュニティセンターほか	14人 延べ 125人	16
	八橋ひまわり女性学級	女性としての教養を高め、健康で潤いのある生活を送るための学習をした。	4月10日～3月12日 (13回)	八橋地区コミュニティセンターほか	19人 延べ 189人	24
高齢者教育	秋田おもと高齢者大学	様々な分野の知識を学び、会員相互の親睦を図りながら健康で明るく、生きがいのある生活を送るための学習をした。	4月8日～3月17日 (23回)	中央市民サービスセンターほか	93人 延べ 1,458人	24
	秋田市中央高齢者大学	会員相互の親睦を図り、教養を高め健康で明るい生活を送るための学習をした。	4月9日～3月11日 (15回)	中央市民サービスセンターほか	107人 延べ 1,079人	16
	泉地区高齢者学級	地域の人々とふれあい、健康で明るい高齢者になるための学習をした。	4月8日～3月10日 (12回)	泉地区コミュニティセンターほか	44人 延べ 349人	24
	保戸野地区高齢者学級	会員相互の親睦を図り、教養を高め健康で明るい生活を送るための学習をした。	4月18日～3月27日 (12回)	保戸野地区コミュニティセンターほか	34人 延べ 239人	24
	川尻地区高齢者学級	ふれあいと対話を大切に、健康で明るい高齢者になるための学習をした。	4月16日～3月18日 (12回)	川尻地区コミュニティセンターほか	28人 延べ 235人	24
	茨島七丁目地区高齢者学級	地域の人々とふれあい、健康で明るい生活を送るための学習をした。	4月21日～3月16日 (12回)	茨島七丁目町内会館ほか	30人 延べ 213人	24
	中通地区高齢者学級	仲間づくりと生きがいのある生活を送るための学習をした。	4月10日～3月13日 (12回)	中通児童館ほか	42人 延べ 331人	24
その他	※第7回センターまつり	中央地域づくり協議会と共催し、地域の方々やサークル会員などの日ごろの学習成果を発表・紹介した。	11月8日 11月9日	中央市民サービスセンター	863人	
	※中央市民サービスセンターサークル協議会	サークルと連携をとりながら事業や活動を支援し、円滑な運営を図った。	通 年	中央市民サービスセンター	80サークル 会員数 952人	
	※学習ボランティア	幼児学級や女性学級の事業に参加し、支援・協力を行った。	通 年	中央市民サービスセンター	ボランティア会員 5人	20

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
その 他	地域づくり自主企画事業					
	やさしい健康体操① 「誰でもできるヨーガ」	一般市民を対象に、ヨガやストレッチ運動、音楽に合わせたダンスなど、誰でも気軽にできるやさしい健康体操を楽しむ講座を開催した。	10月3日 (1回)	中央市民サービスセンター	19人	5
	やさしい健康体操② 「誰でもできるストレッチとダンス」	一般市民を対象に、ヨガやストレッチ運動、音楽に合わせたダンスなど、誰でも気軽にできるやさしい健康体操を楽しむ講座を開催した。	10月10日 (1回)	中央市民サービスセンター	18人	5
	講座 「命の大切さ～救急救命～」	命の大切さについて、救急救命士の実体験を踏まえた講話を通して学ぶ講座を開催した。	10月15日 (1回)	中央市民サービスセンター	19人	5
	音体操講座 「心とからだをリフレッシュ」	一般市民を対象に、なつかしの歌などに合わせて体を動かし、心とからだのリフレッシュを図る講座を開催した。	10月22日 (1回)	泉地区コミュニティセンター	23人	8
	講座 「みんなで歌おうフォークソング・日本の歌」	一般市民を対象に、懐かしのフォークソングや日本の歌を歌って心身の健康増進を図る講座を開催した。	11月11日 (1回)	中央市民サービスセンター	29人	16
	大学生と市民の交流イベント 「英語で歌って踊ろう～フラダンス体験～」	一般市民を対象に、国際教養大学の学生と一緒に英語で歌を歌いながらフラダンスを踊って楽しむ講座を開催した。	11月29日 (1回)	中央市民サービスセンター	30人	32

3 東部市民サービスセンター

※共催事業

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
乳幼児教育	トン東キッズ	幼児とその保護者を対象に、体験学習や移動学習を通して交流を深めながら、子育てについて学習した。	5月13日～2月10日 (9回)	東部市民サービスセンターほか	親子 14組 延べ 159人	千円 18
青少年教育	※山谷番楽伝承活動事業	山谷番楽の伝承と保存を支援し、地域の文化振興と住民の連帯意識の高揚を図るため支援した。	4月26日～3月8日 (28回)	旧山谷小学校ほか	児童、生徒、保存会 延べ 554人	36
	※秋田市少年少女発明クラブ	アイディアを生かした工作活動を通して、少年少女の豊かな創造力を養う機会を支援した。	5月10日～3月14日 (21回)	東部市民サービスセンターほか	児童、指導員等 30人 延べ 507人	48
	子ども映写会	春休みに映写会を開催し、優良映画の鑑賞を通して、子どもの豊かな情操をはぐくむ機会を提供した。	3月24日 (1回)	東部市民サービスセンター	市民 119人	
	いーばる“わくわく”チャレンジデー	夏休み期間中の子どもたちに、様々な遊びに挑戦しながら子ども同士が交流を図る機会を提供した。	7月30日 (1回)	東部市民サービスセンター	市民 36人	24
成人教育	※秋田の史跡を学ぶ会	地域住民を対象に、郷土の歴史や郷土の良さを再認識するための学習活動をした。	4月9日～12月10日 (16回)	東部市民サービスセンターほか	会員 53人 延べ 718人 内公開講座 114人	8
	市民講座					
	基礎から学ぶ! 「健康マージャン」	脳が活性化し、脳トレ効果が期待できる健康マージャンを、初心者を対象に基礎から学んだ。	2月26日 (1回)	東部市民サービスセンター	市民 24人	0
	パソコン講座「今さら聞けない基本の基本!」(ワードとエクセルの基礎)	ワードとエクセルの初級講座を開催し、生活に役立つ文章作成、表計算を学ぶ機会を提供した。	3月18日、19日 (2回)	東部市民サービスセンター	市民 延べ 26人	16
女性教育	ミセスカレッジ東部	充実した人生を送るための知識を習得するため、幅広い分野について学習した。	5月8日～3月12日 (9回)	東部市民サービスセンターほか	学級生 39人 延べ 272人	13
	東部女性セミナー	考え、行動する女性を目指して自主的に学び、活動した。	5月19日～3月16日 (10回)	東部市民サービスセンターほか	学級生 40人 延べ 292人	20
高齢者教育	シルバーカレッジ東部	心身ともに健康で過ごすための様々な知識を学んだ。	5月7日～3月4日 (9回)	東部市民サービスセンターほか	学級生 45人 延べ 246人	16
	千秋矢留寿学級	明德地区コミセンの大規模改修工事により休講した。				

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
その の	※東部地区世代間交流会	東部地区生涯学習奨励員協議会が主体となり、高齢者学級「シルバーカレッジ東部」等と連携して事業を実施した。昔の遊びを体験しながら、子どもから高齢者までがふれあい、地域の絆づくりができる機会を提供した。	1月7日 (1回)	東部市民サービスセンター	市民 143人	35
	※東部地区学習ボランティア	ボランティア活動のあり方を学習するとともに、トン東キッズほか東部市民サービスセンター事業へ協力した。	通 年	東部市民サービスセンター	会員 6人	30
	※イーパるサークル連合会	円滑な運営を図るため、サークルの事業や活動の支援を行った。	通 年	東部市民サービスセンター	42サークル 会員 565人	
	※第11回イーパるふれあいまつり	東部地域づくり協議会と共催し、地域の方々やサークル会員などが日頃の学習成果を発表・紹介する機会とした。	10月18日～ 10月19日	東部市民サービスセンター	延べ 1,776人	
他	※地域づくり自主企画事業					
	親子稲刈り体験会	食育の一環として、親子で稲刈り体験を通してお米の大切さを感じてもらう機会を提供した。	9月27日 (1回)	東部地域内の水田	市民 20人	11
	八橋人形絵付け体験会	郷土人形「八橋人形」の絵付けを翌年の干支「午」をテーマに体験し、伝統的文化に触れる機会を提供した。	12月16日 (1回)	東部市民サービスセンター	市民 16人	14
	ニュースポーツ モルックを楽しもう！ (カレーライス付き)	老若男女を問わず簡単なルールで楽しめるニュースポーツ「モルック」を体験し、運動後はカレーライスで会食した。参加同士の交流を深めるよい機会となった。	2月7日 (1回)	東部市民サービスセンター	市民 20人	11

4 西部市民サービスセンター

※共催事業

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
乳幼児教育	※ひよこ広場	乳幼児期の親子のふれあいや健康管理について学ぶとともに、参加者同士の交流を深めながら子育てについて学習した。	5月8日～12月11日 (8回)	豊岩地区コミュニティセンター	未就学児と保護者 7組 延べ 70人	千円 18
	※どんぶらっ子		5月22日～12月24日 (8回)	下浜地区コミュニティセンターほか	未就学児と保護者 4組 延べ 34人	16
青少年教育	夏休み親子陶芸教室	陶芸に挑戦しながら親子のふれあいや絆を深める機会とした。	7月24日 (1回)	雄和いやしろち	児童と保護者 8組17人	10
	夏休み工作教室	自然物を使ったものづくりを通して、親子や参加者同士が交流した。	7月30日 (1回)	西部市民サービスセンター	児童と保護者 28人	
	※新屋の名人さんに学ぼう	日新小学校3年生児童と秋田市西部地域サークル連絡協議会会員がサークル活動体験を通して交流する。	11月11日 (1回)	日新小学校	インフルエンザ感染者急増により中止	
	凧づくり凧揚げ体験	普段作ることのない凧の制作を通して、ものづくりを楽しんだ。	10月25日 (1回)	西部市民サービスセンター 秋田公立美術大学グラウンド	児童と保護者 6人	10
家庭教育	子育てママのふれあい広場	親と子のふれあいの大切さや家庭教育のあり方について、参加者と地域ボランティアが交流を深めながら学習した。	5月15日～2月19日 (9回)	西部市民サービスセンターほか	未就学児と保護者 7組 延べ 43人	54
成人教育	のぞみ学級	身体に障がいのある方の社会参加を推進するため、知識と教養を高める学習をした。	4月23日～12月24日 (9回)	西部市民サービスセンターほか	学級生 延べ 16人 81人	16
	市民講座	生涯を通じた学習機会を提供した。				
		スマートフォンの初心者講座を開催した。	9月5日 (2回)	西部市民サービスセンター	市民 延べ 26人	
		そば打ちの体験講座を開催した。	2月27日 (1回)	西部市民サービスセンター	市民 延べ 7人	8
		ハーブティーの講座を開催した。	3月12日 (1回)	西部市民サービスセンター	12人	8
女性教育	真砂婦人学級	女性の知識と教養を高め、その成果を地域に還元できるよう学習した。	4月18日～3月13日 (11回)	西部市民サービスセンターほか	学級生 延べ 28人 228人	29
	勝平婦人学級		5月15日～3月19日 (10回)	勝平地区コミュニティセンターほか	学級生 延べ 18人 123人	32
	わかば学級OG会		5月14日～1月14日 (8回)	西部市民サービスセンターほか	会員 延べ 8人 54人	16

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
高齢者教育	秋田鈴杖大学	健康で充実した人生を送るため、健康を維持し教養を高める学習を行った。	4月18日～3月13日(12回)	西部市民サービスセンターほか	学生 56人 延べ 556人	28
	※高齢者地区別講座「新屋田尻沢地区高齢者交流会」	新屋田尻沢地区の高齢者が集い、学習をするとともに交流を図った。	9月25日(1回)	田尻沢町内会館	地区の高齢者 7人	12
その他の	※西部地区世代間交流会	地域の親子や高齢者など幅広い年齢の方々に、レクリエーションゲームやもちつき体験をとおり、相互交流を図る機会を提供した。	11月16日(1回)	西部市民サービスセンター	市民(親子、障がい者、高齢者など) 34人	20
	※下浜地区世代間交流会	地域の小学生親子や高齢者など幅広い年齢の方々が集い、ゲームや軽運動を通し、相互交流を図る。	11月22日(1回)	下浜地区コミュニティセンター	インフルエンザ感染者急増により中止	
	※西部地区学習ボランティア	ボランティア活動のあり方を学習するとともに、生涯学習事業への協力など広く活動した。	通 年	西部市民サービスセンター	会員 19人	
	※西部地域サークル連絡協議会	サークルの支援と活動の充実を図った。	通 年	西部市民サービスセンターほか	65サークル 会員 698人	
	※第15回ウェスターまつり	学習・文化活動の成果を発表し、住民の学習意欲の向上と交流を図った。	10月11日～10月12日(2日間)	西部市民サービスセンター	市民 延べ 1,193人	
他	地域づくり自主企画事業					
	珠林寺の歴史とクリスマスローズの里散策	珠林寺の歴史に関する講話やクリスマスローズの里の散策を通し、下浜地域の魅力に触れながら参加者同士の交流を図った。	4月15日(1回)	珠林寺ほか	市民 11人	10
	和アートで心のマッサージ	パステルをパウダー状にして指で絵を描くことを通し、心穏やかな時間を過ごし、リフレッシュ効果を得るとともに参加者間の交流を図った。	2月6日(1回)	西部市民サービスセンター	市民 12人	8

5 南部市民サービスセンター

※共催事業

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
乳幼児教育	乳幼児学級 「なんぴあきつず」	乳幼児とその保護者を対象に、子育てに関する講座や交流の機会とした。	5月13日～ 12月9日 (8回)	南部市民サービスセンターほか	1歳～3歳までの乳幼児とその保護者 11組 延べ 102人	千円 25
青少年教育	夏休み・冬休み 体験学習	親子で参加する体験学習を企画し、創作体験、親子のふれあい等の場とした。				21
		和紙で風鈴を作ろう	7月27日 (1回)	南部市民サービスセンター別館	小学生 保護者 11人 11人	
		切り絵教室	8月3日 (1回)		小学生 保護者 9人 9人	
		親子クッキング	12月14日 (1回)		小学生 保護者 9人 8人	
家庭教育	家庭教育学級 「南部ふれあい学級」	家族間のふれあいの大切さや子どもを取り巻く環境等について学ぶとともに、子育ての情報交換の機会とした。	5月7日～ 11月5日 (7回)	南部市民サービスセンター別館ほか	学級生 延べ 6人 13人	5
成人教育	市民講座	市民の学習ニーズに対応する学習活動の機会とした。				53
		ライフプランニングセミナー	6月21日 (1回)	南部市民サービスセンター別館	市民 1人	
		今日からできるフレイル予防	7月29日 (1回)		市民 15人	
		ずっと元気に歩きたいあなたへ～楽しく始める美しい歩き方	9月28日 (1回)		市民 30人	
		なんぴあオータムコンサート	10月30日 (1回)		市民 67人	
		パソコン講座 ワードの基礎	1月28日 (1回)		市民 8人	
		パソコン講座 エクセルの基礎	1月29日 (1回)		市民 11人	
		節分の日の太巻きづくり	2月3日 (1回)		市民 12人	
	成人学級 「南部さわやかサロン」	身近な話題について学びながら学級生相互の交流を図った。	5月14日～ 3月11日 (9回)	南部市民サービスセンター別館ほか	学級生 延べ 29人 181人	18

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
女性教育	女性学級 「南部ひまわり学級」	郷土や健康、生活等について学びながら、学級生相互の交流を図った。	5月9日～ 3月13日 (9回)	南部市民サービスセンター別館 ほか	学級生 24人 延べ 176人	13
	女性学級 「南部女性セミナー」	教養を高め、充実した人生を送るために、健康や生活等について学習を行った。	5月21日～ 3月18日 (9回)	南部市民サービスセンター別館 ほか	学級生 27人 延べ 188人	15
	女性学級 「ミセスセミナー大住」	人生を楽しく生きるため、健康や生活等について学習を行った。	5月19日～ 12月15日 (8回)	大住地区コミュニティセンター ほか	学級生 35人 延べ 212人	10
高齢者教育	高齢者学級 「南星大学」	地域社会に貢献できるよう、高齢者の生きがいや社会参加に資する学習を行った。	5月8日～ 3月12日 (10回)	南部市民サービスセンター別館 ほか	学級生 21人 延べ 153人	18
その他	※世代間交流会	昔の遊びなどを通して世代間の交流を促進し、生涯学習の輪を広げる機会とした。	1月8日 (1回)	南部市民サービスセンター別館	来場者 200人	89
	南部学習ボランティア	市民SC事業への協力や、様々なボランティア活動を展開した。	通 年	南部市民サービスセンターほか	会員 11人	22
	なんぴあサークル協議会	研修会、奉仕活動を通じて、登録サークル会員相互の親睦を図った。	通 年		119サークル 1,511人	
	※第10回 なんぴあまつり	南部地域づくり協議会と共催し、地域住民が学習・文化活動の成果を発表し、学習意欲の向上と交流を図った。	8月30日～ 8月31日 (2日間)	南部市民サービスセンター	市民 2,600人	
他	地域づくり自主企画事業					
	南部8地区子育て支援サークル合同活動ミニ運動会	参加する親子および南部8地区の主任児童委員の交流を深め地域のネットワークを広げるため、運動会を開催した。	7月16日 (1回)	南部市民サービスセンター別館	会員 27人	17
	生涯学習奨励員自主企画事業 「親子で学ぶバルーンアートづくり」	創作活動の機会を提供し、親子の絆を深め、参加者同士の交流を図った。また、生涯学習奨励員の活動について、理解を深めていただいた。	10月26日 (1回)	南部市民サービスセンター別館	市民 23人	0

6 北部市民サービスセンター（下新城交流センター含む）

※共催事業

領域	事 業 名	事 業 内 容 等	期日・回数	場 所	対 象 ・ 人 数	総経費
乳 幼 児 教 育	カンガルー乳幼児学級	親子間のふれあいや、相互の交流を深めながら子育てについて学習した。	5月29日～ 1月20日 (9回)	北部市民サービスセンターほか	6か月～1歳6 か月児と保護者 10組 延べ 96人	千円 49
	ペンギン幼児学級		5月20日～ 1月20日 (9回)	北部市民サービスセンターほか	1歳6か月～3 歳児と保護者 13組 延べ 116人	24
	乳幼児体験学習	親子での自然体験を通して、親子のふれあいや参加者相互の交流を深めた。	9月30日 (1回)	潟上市	幼児と保護者 6組13人	
	金足西幼児学級	子どもの育て方、しつけ方を学んだ。	5月30日 (1回)	男鹿市	幼児と保護者 18人	
青 少 年 教 育	陶芸体験教室	ものづくりの楽しさを通して、感性と創造性をはぐくむともに、参加者相互の交流を深めた。	7月23日 (1回)	北部市民サービスセンター	小学生 15人	12
	わんぱく塾	夏・冬休みの期間に体験活動を通して、豊かな人間形成と参加者相互の交流を図った。	8月6日 1月9日 (2回)	北部市民サービスセンター	小学生 40人	30
	ジュニア教室	工作づくり等を学び、ふれあいを通して交流を図った。	7月26日 12月27日 (2回)	下新城交流センター	児童 12人	16
家庭 教育	わくわく家族講座	野外活動などの交流を通して、よりよい親子関係を築いた。	7月31日～ 8月20日 (4回)	八峰町ほか	小学生と保護者 延べ 23組 58人	18
成 人 教 育	ねむの木学級	身体に軽い不自由を感じる方が集い、健康維持管理と積極的な社会参加や教養を高める学習をした。	6月23日～ 11月17日 (6回)	北部市民サービスセンターほか	学級生 7人 延べ 23人	16
	ふるさと再発見セミナー	地域の歴史を知り、また、地域づくりを考える機会とした。	6月26日 10月8日 (2回)	秋田市内	市民 延べ 15人	20
	市民教室	市民の学習要求に対応し、教養と生活に役立つ学習活動の機会を提供した。				
			初心者スマホ教室	6月4日 (午前・午後の2回)	北部市民サービスセンター	市民 延べ 14人
	初心者フォークダンス教室	9月3日～ 9月24日 (4回)	北部市民サービスセンター	市民 延べ 9人		

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
成人		パソコン教室	11月5日 11月6日 (2回)	北部市民サービスセンター	市民 延べ 17人	10
		季節の香りのクリスマスリースづくり	12月4日 (1回)	北部市民サービスセンター	市民 12人	10
		草木染め教室	10月1日 (1回)	下新城交流センター	市民 15人	8
		自然と親しむ会	10月2日 (1回)	美郷町	市民 16人	
		ハーバリウム教室	11月28日 (1回)	下新城交流センター	市民 3人	8
		ボタニカルキャンドル教室	2月28日 (1回)	下新城交流センター	市民 8人	8
教育	出前交流センター事業 「上新城中町内会」	地域住民の親睦と教養を高めるため、学習活動を行った。	6月26日 (1回)	大館市	市民 18人	
育	リフレッシュ講座	DISCOWORLD、ルーシーダットンを通して、心身ともにリフレッシュする機会とした。	9月4日～ 10月23日 (6回)	北部市民サービスセンター	受講者 延べ 40人 97人	48
	春季囲碁大会	融和と親睦を深め、参加者間の交流を図った。	3月13日 (1回)	下新城交流センター	市民 30人	10
女性	みなと女性セミナー	女性の知識と教養を高め、地域づくりに果たす役割を学習した。	6月10日～ 3月10日 (10回)	北部市民サービスセンターほか	学級生 延べ 49人 345人	32
	サークルくれない婦人学級	美しく充実した暮らしをするために、衣・食・住に新たな工夫を学び会員の親睦と交流を図った。	4月22日～ 2月24日 (10回)	下飯島公民館ほか	学級生 延べ 27人 201人	24
	たんぽぽ婦人学級	充実した生活を目指し、ふれあいの大切さ、取り巻く環境について学んだ。	4月21日～ 2月16日 (8回)	飯島地区コミュニティセンターほか	学級生 延べ 20人 119人	16
	金足婦人学級	親睦を深めながら教養を高める機会を提供した。	5月12日～ 12月18日 (6回)	金足地区コミュニティセンターほか	学級生 延べ 20人 74人	8
	飯島婦人学級	学級生の交流と健康で明るい生活を目指し、教養を高めた。	5月26日～ 2月27日 (10回)	飯島地区コミュニティセンターほか	学級生 延べ 35人 281人	8
	あかしあ婦人学級	町内婦人部と交流し、日常生活の知恵を身に付け、潤いのある家庭生活をはぐくんだ。	5月22日～ 12月13日 (7回)	穀丁公民館ほか	学級生 延べ 35人 149人	5

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
高齢者教育	しおかぜ大学	健康で充実した人生を送るために、知識の習得や健康管理について学習した。	5月8日～3月12日(11回)	北部市民サービスセンターほか	学生 63人 延べ 393人	20
	北部高齢者大学	高齢者の生きがいと地域社会への対応について学習した。	5月12日～3月18日(11回)	下新城交流センターほか	学生 23人 延べ 166人	8
その他の	※第13回キタスカまつり	学習・文化活動の成果を発表し、住民の学習意欲の向上と交流を図った。	10月4日 10月5日(2日間)	北部市民サービスセンター	延べ 2,053人	
	※土崎地区老人クラブ連絡協議会	研修やスポーツ活動を支援し、会員相互の交流を深め、会活動の活発化を図った。	通 年	北部市民サービスセンターほか	17単位クラブ 会員 427人	
	※土崎地区学習ボランティア	生涯学習事業への協力など広く活動した。	通 年	北部市民サービスセンターほか	会員 7人	
	※北部サークル連絡協議会	サークルの支援と活動の充実を図った。	通 年	北部市民サービスセンター	48サークル 会員 624人	
	下新城交流センターまつり	地域の方々やサークル会員が日頃の学習成果を発表、紹介する機会とする。	10月	下新城交流センター	中止	
	※下新城交流センターサークル連絡協議会	サークルの支援と活動の充実を図った。	通 年	下新城交流センター	18サークル 会員 179人	
	地域づくり自主企画事業					
	料理教室（パン作り）	奨励員を対象に、料理教室（パン作り）を開催した。	6月28日(1回)	北部市民サービスセンター	奨励員 8人	10
	フラワーアレンジメント教室	奨励員を対象に、フラワーアレンジメント教室を開催した。	6月28日(1回)	北部市民サービスセンター	奨励員 8人	5
	第10回みんなで歌おう	市民を対象に、日本の歌百選をピアノ伴奏で歌う会を開催した。	10月18日(1回)	北部市民サービスセンター	市民 43人	16
他	藍染め教室	市民を対象に、藍染めを学ぶ教室を開催した。	9月3日(1回)	下新城交流センター	市民 16人	8
	そば打ち体験	市民を対象に、そば打ちを体験する教室を開催した。	11月29日 12月13日(2回)	下新城交流センター	市民 延べ 16人	31

7 河辺市民サービスセンター

※共催事業

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
乳幼児教育	乳幼児家庭教育学級「ひなたぼっ子」	絵本の読み聞かせ、身体計測、子育ての講話学習を通じて親子の絆づくりを深め参加者同士の交流を図った。	5月20日～9月9日 (4回)	河辺市民サービスセンターほか	親子 17組 延べ 39人	千円 8
	※保育所教育事業「河辺保育所、岩見三内保育所」	地元の保育所と連携し、運動遊びやお茶の作法等を学び、子どもの感性を育てた。	8月26日～1月26日 (7回)	河辺保育所、岩見三内保育所	園児 延べ 189人	56
青少年教育	親子体験まると塾	ものづくり体験やお菓子づくり体験等を通じて、親子の絆を深めた。	7月26日～2月28日 (7回)	河辺市民サービスセンター、河辺総合福祉交流センター	親子 延べ 39組 86人	56
成人教育	陶芸体験教室	地元の講師を招き、初心者対象の陶芸教室を開催し、伝統工芸を学ぶ機会とした。	7月1日～7月22日 (3回)	不銕窯工房（河辺式田）	市民 延べ 21人	24
	健康運動教室	気軽にできる、各種体操教室等を開催し、健康学習の推進を図った。	5月28日～9月5日 (3回)	河辺総合福祉交流センター	市民 延べ 52人	24
	手打ちそば教室	地元の講師を招き、初心者対象の手打ちそば教室を開催し、伝統食を学ぶ機会とした。	12月3日 (1回)	河辺総合福祉交流センター	市民 6人	8
	パソコン教室	ワード、エクセルについての基本操作の学習会を開催し、ICT学習の推進を図った。	3月3日 3月4日 (2回)	河辺市民サービスセンター	市民 7人	16
	河辺のお寺を訪ねよう	地元建造物の活用を図り、諸堂拝観、住職のお話、座禅等の体験学習会を開催した。	2月8日 (1回)	満蔵寺（河辺戸島）	市民 23人	8
	クマの講話学習会	地元の講師を招き、地元猟友会の活動とクマの生態等についての知識を高める学習会を開催した。	3月20日 (1回)	河辺市民サービスセンター	市民 29人	8
	春のおもてなし料理づくり	入学や入社、卒業シーズン向けのおもてなし料理づくりを開催し、食育学習の推進を図った。	3月26日 (1回)	河辺総合福祉交流センター	市民 12人	8

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
女性教育	女性学級 「河辺さわやかセミナー」	女性としての教養、生きがい健康づくり等身近な生活問題について学習し、会員の交流を図った。	6月11日～ 2月18日 (5回)	河辺市民サービスセンターほか	学級生 26人 延べ 112人	16
	手軽にできる漬物づくり	初心者を対象として、季節の食材を使った漬物の作り方を学び、参加者の交流を図った。	7月24日 11月13日 (2回)	河辺総合福祉交流センター	市民 延べ 24人	16
	旬を食べよう季節料理づくり	季節の食材を使った、健康的な料理の作り方を学び、参加者の交流を図った。	7月9日～ 1月21日 (5回)	河辺総合福祉交流センター	市民 延べ 56人	40
高齢者教育	高齢者学級 「河辺せせらぎ塾」	教養、生きがい健康づくり等身近な生活問題について学習し、会員の交流を図った。	4月24日～ 2月26日 (8回)	河辺市民サービスセンターほか	学級生 48人 延べ 242人	15
その他	※地域づくり自主企画事業 「昔ながらの伝承遊びにチャレンジ」	生涯学習奨励員と連携し、「あつまれ！ルンルン♪たからっこinかわべ」のイベント会場内に、昔ながらの伝承遊びコーナーを設置し、地域の活性化を図った。	10月18日 (1回)	河辺総合福祉交流センター	市民 151人	11
	※河辺まるごと祭り学習事業	河辺の郷自治協議会と連携し、各世代が一堂に会する河辺まるごと祭りにおいて、学習成果の発表会等を開催し、地域の活性化を図った。	10月18・19日 (1回)	河辺市民サービスセンター、河辺総合福祉交流センター	市民 2,028人	0
	※河辺サークル連合会学習会	サークル連合会と連携し、施設見学会を開催し、会員の資質の向上を図った。	11月12日 (1回)	能代火力発電所、エナジウムパークほか（能代市）	サークル連合会員 38人	0

8 雄和市民サービスセンター

※共催事業

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
乳幼児教育	乳幼児学級 「わんぱくキッズ」	子育てに関する講座を実施し、乳幼児の健全な成長と保護者の子育てを支援した。	5月16日～ 12月2日 (7回)	雄和市民サービスセンター	乳幼児と保護者 6組 延べ 43人	千円 61
青少年教育	親子チャレンジ 体験活動推進事業	【体験教室】 畑で枝豆やネギを収穫し、集荷場で出荷までの行程を見学することで、食べ物大切さや、収穫の喜び、家族の絆を感じてもらった。	9月13日 11月8日 (2回)	雄和石田地区	児童と保護者 20組 延べ 56人	20
		【料理教室】 児童と保護者が協力し、地元食材を使用して菓子づくりに挑戦した。	11月16日 12月14日 1月9日 (3回)	雄和市民サービスセンター	児童と保護者 8組 延べ 17人	30
		【工作教室】 児童と保護者が協力し、ものづくりの楽しさや、創造力を養う場を提供した。	8月3日 10月5日 1月8日 (3回)	雄和市民サービスセンター	児童と保護者 17組 延べ 36人	40
	小中学生体験事業	【小中学生体験教室】 雄和地区の小中学生が、色々なことを体験できる機会を提供した。	8月24日	雄和体育館（小体育館）	児童と保護者 7組 延べ 20人	12
家庭教育	※子育て支援事業「子育て出前講座」	幼児を対象に体験学習の機会を提供した。	9月25日 1月16日 (2回)	雄和中央保育所 川添保育所	幼児等 46人	16
成人教育	市民体験活動推進事業	【料理教室】 菓子の調理実習を行い、食の多様さと料理の楽しさを学ぶ機会を提供した。	9月23日 12月20日 (2回)	雄和市民サービスセンター	市民 延べ 15人	20
		【創作教室】 創作活動を始めるきっかけと、楽しさを学ぶ機会を提供した。	7月13日 12月7日 (2回)	雄和市民サービスセンター	市民 延べ 20人	16
	※生涯学習出前講座	地域住民の役割や課題などに即応した学習活動を推進するとともに、学習の機会を提供した。	2月9日 (1回)	雄和市民サービスセンター	地域住民 22人	8

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
女性教育	女性セミナー「ゆうわ」	知識と教養を高め、地域づくりに果たす役割などについて学習した。	5月22日～2月19日 (10回)	雄和市民サービスセンターほか	学級生 32人 延べ 134人	34
高齢者教育	高齢者学級「花陽クラブ」	健康で充実した人生を送るために、知識の習得や健康管理などについて学習した。	5月13日～2月24日 (10回)	雄和市民サービスセンターほか	学級生 50人 延べ 218人	44
その他	※雄和サークル連合会	サークルと連携して事業や活動を支援し、円滑な運営を推進した。	通 年	雄和市民サービスセンターほか	19サークル 会員 205人	0
	※第13回ユースまつり	雄和市民協議会と協力し、地域の方々やサークル会員などが日頃の学習成果を発表・紹介する機会とした。	10月18日 10月19日 (2日)	雄和市民サービスセンター	538人	8
	※地域づくり自主企画事業 女米木産業文化祭	自治会員を対象に笑いと健康をテーマに、講座を実施した。	11月3日 (1回)	女米木会館	34人	8

9 太平山自然学習センター

※共催事業

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
青少年教育	学校教育利用	太平山の豊かな自然環境の中で集団生活、自然体験、創作活動、野外活動などを通じて、青少年の心身の健全な育成を図るために実施した。 ○野外活動（オリエンテーリング、登山、スノーシュー体験、スキー教室など） ○自然観察（動植物の観察） ○創作活動（焼き板工作、クラフト作りなど）	5月13日～2月13日	太平山自然学習センター	小学校 2,435人 中学校 2,184人 その他 212人	千円
		○宿泊利用	63校		4,661人	
		○日帰り利用	3校		170人	
		計	66校		4,831人	
青少年・成人教育	一般利用	太平山の豊かな自然環境の中で集団生活、自然体験、創作活動、野外活動などを通じて、市民の生涯学習の推進を図るために実施した。 ○野外活動（散策、スノーシュー体験など） ○自然観察（動植物の観察） ○創作活動（焼き板工作、クラフト作りなど）	4月1日～3月31日	太平山自然学習センター		
		○宿泊利用	25団体		666人	
		○日帰り利用	35団体		1,301人	
		計	60団体		1,967人	
青少年教育 家庭教育	主催事業	チャレンジキャンプ	7月25日～27日	太平山自然学習センター	9人	0
		ちびっこキャンプ	10月11日～12日		19人	0
		ウインターキャンプ	1月7日～8日		21人	13
		春のファミリーハイキング	4月27日		10家族 31人	4
		夏のファミリーキャンプ	8月9日～10日		7家族 28人	0
		秋のファミリーキャンプ	11月1日～2日		5家族 15人	0
		冬のファミリーキャンプ	2月7日～8日		5家族 17人	45

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
成人教育	主催事業	春の太平山前岳登山	5月25日	太平山自然学習センター	雨天中止	－
		初めてのキャンプ	7月20日		32人	0
		秋の太平山前岳登山	10月4日		18人	16
		スノーウォーキング	1月25日		少数中止	－
		○宿泊利用	6事業		107人	58
		○日帰り利用	3事業		83人	20
		計	9事業		190人	78
その他		○指導・講師	5月13日～ 2月8日	太平山自然学習センター	134人	
		○学生スタッフ	4月27日～ 2月8日		28人	
		○小中学校初任者研修	7月23日		50人	
		○利用学校説明会	11月7日		8人	
		○運営協議会	11月28日		9人	
						延べ 229人

10 自然科学学習館

※共催事業

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
青少年教育	平日学校利用	市内小学校3年生および中学校2年生を対象に、理科の見方、考え方をはたらかせて科学実験等の体験学習を行い、自然現象に主体的にアプローチする態度を養うことを目指して実施した。	5月21日～1月30日	自然科学学習館	小学生 2,059人 中学生 2,178人 その他 97人	千円 1,758
	※THE KAGAKU～ホバークラフトを作ろう!～	秋田県産業技術センター職員が講師となり、専門技術を生かしたものづくりを実施した。令和7年度は、床を滑って走るホバークラフトを作って遊ぶことで、摩擦の働きについて学んだ。	8月22日(1回)	秋田県産業技術センター	小学4年生～中学3年生 12人	1
青少年・家庭・成人教育	科学つめあわせ便	自然現象や素材をテーマにした科学実験や工作を実施した。	4月6日～12月6日(14回)			
		①春の野鳥観察	4月26日(1回)	高清水公園	小学生以上 19人	6
		②まざる?まざらない?科学	6月7日(2回)	自然科学学習館	小学生以上 32人	1
		③ロウソクの科学	7月5日(2回)	自然科学学習館	小学生以上 30人	
		※④ガラスの科学	7月24日 7月25日(4回)	新屋ガラス工房	小学生以上 41人	
		⑤色彩の科学	9月6日(2回)	自然科学学習館	小学生以上 31人	2
		※⑥高専のカガク～アロマ乳液を作ってみよう～	11月15日(1回)	秋田工業高等専門学校	小学生以上 5人	
		⑦水と光の科学	12月6日(2回)	自然科学学習館	小学生以上 31人	7
	※どうぶつサイエンス	動物の生態についてのワークショップを実施し、動物園で獣医師から説明を受けながら動物を観察した。	5月10日(1回)	自然科学学習館 大森山動物園	小学生以上 27人	
			10月18日(1回)		小学生以上 7人	
	※春のわくわく実験教室	秋田大学教育文化学部の学生が中心となり、科学体験コーナーやものづくりコーナーを企画・運営した。	5月24日(1回)	自然科学学習館	市民 296人	

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
青少年 ・ 家庭 ・ 成人 教育	※南極の氷贈呈式	南極の氷に実際にふれることができる場を提供し、南極に関する講演を実施した。	6月28日 (1回)	自然科学学習館	市民 83人	10
	サイエンスフェスティバルⅠ	手品の要素を盛り込んだ観客参加型のサイエンスショーを行った。また、洋上風力発電に関わる企業や県立博物館などによる科学ワークショップを実施した。	7月12日 7月13日 (2回)	秋田拠点センターアルヴェ1階きらめき広場	市民 624人	369
	オンラインわくわくサイエンス	オンラインで身近なものを材料にした科学工作や実験を行った。	7月30日 7月31日 12月26日 (10回)	オンライン	市民 27人	
	※科学部によるワークショップ	市内中学校3校の科学部員が、科学体験コーナーやものづくりコーナーを企画・運営した。	8月2日 8月3日 (2回)	自然科学学習館	市民 546人	22
	※小学校教員によるワークショップ	市内小学校の理科教員が中心となり、科学体験コーナーやものづくりコーナーを企画・運営した。	8月6日 (1回)	自然科学学習館	市民 502人	
	不思議アートのぞき箱ワークショップ	巨大万華鏡の中に入る体験や、立方体型万華鏡製作を実施した。	8月9日 8月10日 (4回)	秋田拠点センターアルヴェ2階多目的ホール	小学生以上 106人	171
	※きらめき de サイエンス	県立博物館や秋田高専、サイエンスサポーターが、科学体験コーナーやものづくりコーナーを企画・運営した。	10月12日 (1回)	秋田拠点センターアルヴェ1階きらめき広場	市民 744人	12
	ロボットプログラミング教室	パソコンでロボットの動きを制御して動かすプログラミングの基礎を学ぶ教室を開催した。	9月20日 10月4日 11月8日 (5回)	自然科学学習館	小学4年生以上 60人	
	電子工作教室	はんだを使った簡単な電子工作を実施した。 Ⅰ 光って音が出る電子ごま Ⅱ プッシュボタンでプログラミング！ボタン制御ロボ	1月17日 (1回)	自然科学学習館	小学4年生以上 10人	6
			2月21日 (1回)	自然科学学習館	小学4年生以上 10人	
	新春☆おもしろ体験	皿回し体験コーナーや科学工作ワークショップを開催した。	1月4日 (1回)	自然科学学習館	市民 237人	

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
青少年・家庭・成人教育	※解剖にチャレンジ	食肉衛生検査所と連携し、ブタの心臓の解剖や食道、肺、肝臓の観察のほか、ウシやブタが食肉になるまでを解説した講話を実施した。	12月20日 (1回)	自然科学学習館	小学生以上 20人	11
	※蔵前理科教室	蔵前工業会（東京工業大学同窓会）の会員が、簡単な科学実験とものづくりを実施した。令和7年度は、光の性質の一つ「偏光」を利用した万華鏡づくりをした。	2月14日 (1回)	自然科学学習館	小学生以上 17人	
	サイエンスフェスティバルⅡ	VRゴーグルを装着し、仮想空間の中で空中に浮かぶ数字を順番にタッチしてタイムを競った。「鏡の迷路」では、鏡の反射に惑わされないようにゴールを目指し、宝探しを楽しんだ。	2月7日 2月8日 (2回)	秋田拠点センターアルヴェ1階きらめき広場	市民 3,159人	2,425
	※コズミックカレッジ	JAXAの協力のもと、ロケットの原理や宇宙工学に関係したものづくりや体験活動を実施した（令和7年度のテーマ：ペンシルロケット）。	3月7日 (2回)	自然科学学習館	小学生以上 30人	10
成人教育	大人の科学	高校生以上を対象に身近な科学にふれる体験や実験、ものづくりなどを実施した。令和7年度は、発酵を利用した食品の工場見学や講話会を行った。	10月25日 (1回)	自然科学学習館	高校生以上 16人	10
その他	サイエンスサポーターによるイベントへの協力の推進	「きらめき de サイエンス」の企画・運営のほか、各イベントでの参加者対応や準備等の補助を行った。	7月12日～ 2月8日 (6回)	秋田拠点センターアルヴェ1階きらめき広場、同2階多目的ホール、同4階自然科学学習館	16人	263
	運営懇談会	当館の運営に関する意見交換を行い、来年度の事業計画を確認した。	6月7日 1月29日 (2回)	秋田拠点センターアルヴェ4階洋室B	4人 4人	42

11 中央図書館明徳館

※共催事業

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
乳 幼 児 ・ 青 少 年 教 育	※おはなしの会	大型絵本や紙芝居の読み聞かせをした。	毎週土曜日 (43回)	中央図書館明徳館	子どもと保護者 延べ 508人 ボランティア 延べ 191人	千円
	こどもの読書週間資料展示	「本ではぐくむ こどものこころ」と題し、資料を展示、貸出しを行った。	4月15日～ 5月11日	中央図書館明徳館		
	※訪問おはなし会	市内の幼稚園、保育園、認定こども園を対象に、訪問おはなし会を行った。	4月23日～ 5月12日 (8回) 10月28日～ 11月7日 (8回))	市内の幼稚園、 保育園、認定こ ども園	園児と保育士 延べ 829人 ボランティア 延べ 51人	6
	※Ehonストーリータイム	秋田大学教育文化学部英語教育コースの学生が英語で絵本の読み聞かせを行った。	4月13日～ 3月29日 (18回)	中央図書館明徳館	子どもと保護者 延べ 205人	
	※移動図書館イソップ号特別巡回	地域のイベントに参加し、市立図書館の利用を促進した。(わとわいち、エキマエ、はじまる。さんど市)	6月1日 10月11日 (2回)	ボートピア河辺 敷地内駐車場 秋田駅西口駅前 広場(芝生エリア)	子どもと保護者 延べ 315人	
	「夏休みは図書館へ行こうーみんなの読みたい!知りたい!学びたい!をお手伝いしますー」 ①資料展示	小学校の夏休みの課題に役立つ本や、読書に おすすめの本を展示、貸出しを行った。	7月15日～ 8月24日 (1回)	中央図書館明徳館	児童	
	「夏休みは図書館へ行こうーみんなの読みたい!知りたい!学びたい!をお手伝いしますー」 ②子どもカウンター	児童コーナーの中に子ども専用のカウンターを設置し、夏休みの課題に役立つ資料の相談に応じた。	7月23日～ 7月26日 7月29日～ 7月30日 (6回)	中央図書館明徳館	児童 延べ 34人 36件	
	小・中学生の選書体験	図書委員などを対象に選書体験を実施し、購入した図書を学校へ貸し出した。	7月19日 7月21日 (2回)	中央図書館明徳館	児童 20人	272 (全館分)
			7月22日～ 12月11日 (10回)	市内中学校	生徒 延べ 137人 教職員 延べ 33人	193 (全館分)

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
乳	※小学生向けボランティア体験講座 「きららとしょかん 明徳館で本の整理をやってみよう!」	市民交流サロンと共催。書架整理体験と書架整理ボランティアへのインタビューを行い、書架の整理の仕方やボランティア活動について学ぶ機会とした。	7月27日 (1回)	中央図書館明徳館	児童 7人 ボランティア 2人	
	※夏休み子ども講座	環境都市推進課と共催で、小学生とその保護者を対象にごみ減量のおはなしと「切り紙でデザインするステンシルマイバッグづくり講座」を開催した。	8月7日 (1回)	中央図書館明徳館	児童と保護者 19人	
幼	※明徳館子ども広場	人形劇やパネルシアターなど特別なおはなし会を開催した。	10月4日 (1回)	中央図書館明徳館	子どもと保護者 39人 ボランティア 19人	7
・	特 別 巡 回「イソップ号と絵本を楽しもう!」	訪問おはなし会事業の拡大版。フォンテ文庫職員とイソップ号が保育施設を訪問し、読み聞かせや本の貸出しを通じ、絵本に親しんでもらう。	11月20日 11月21日 (2回)	めぐみ保育園 こどものくに保育園	82人	
	図書館のお仕事たいけん	小学生を対象に体験活動を行った。	12月21日 (1回)	中央図書館明徳館	児童 15人	
少	※講師派遣	岩見三内小学校から依頼を受け、PTA親子活動の時間に明徳館ボランティアおはなしの会から講師を派遣した。	7月2日 (1回)	岩見三内小学校	児童 14人 保護者 15人 ボランティア 4人	
		市民サービスセンターから依頼を受け、育児講座へ明徳館ボランティアおはなしの会から講師を派遣した。	10月16日 12月18日 (2回)	中央市民サービスセンター	児童と保護者 16人 ボランティア 6人	
年		市民サービスセンターから依頼を受け、親子であそぼうひろば事業へ明徳館ボランティアおはなしの会から講師を派遣した。	12月3日 3月3日 (2回)	南部市民サービスセンター	子どもと保護者 47人 ボランティア 7人	
		児童センターから依頼を受け、明徳館ボランティアおはなしの会から講師を派遣した。	1月30日 (1回)	御所野児童センター	児童と保護者 34人 ボランティア 6人	
教						
育						

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
乳 幼 児 ・ 青 少 年 教 育	※職員派遣	「児童厚生員会議」に生涯学習室とともに参加し、読み聞かせ資料の紹介や団体カード等の利用案内を行った。	5月15日	市役所正庁	100人	
		「保育施設長会議」に、生涯学習室とともに参加し、読み聞かせ資料の紹介や団体カード等の利用案内を行った。	10月24日	中央市民サービスセンター	55人	
		子ども未来部子ども育成課からの依頼で、絵本の選び方や読み聞かせる際のより良い方法について」と題して、読み聞かせや絵本選びのポイントについて講演を実施した。	11月11日	岩見三内保育所	15人	
	児童生徒などへの利用案内（幼保・小中高校生の受入）	授業の一環として来館した児童生徒などに、図書館の利用方法を教えたほか、読み聞かせや調べ学習などに対してアドバイスをを行った。	通 年	中央図書館明德館	延べ 469人	
	読書の記録帳	読書の習慣化、読書意欲の喚起のため、乳幼児から小学生までを対象に読書の記録帳（読書の通帳）を発行した。	通 年	中央図書館明德館	内訳 中央 330冊 土崎 190冊 新屋 154冊 雄和 7冊 河辺 27冊 フォンテ 32冊	
成 人 教 育	読書週間2025企画展示「名探偵登場名刑事臨場」	ミステリー小説、警察小説のキャラクターを紹介するパネルを掲示し、登場する図書やAV資料の貸出しを行った。 またキャラクター人気投票を行い、後日結果発表を兼ねた資料展示を再度行った。	10月1日～11月12日 1月6日～1月29日	中央図書館明德館		
	きららとしょかん明德館市民文化講座「今こそ備えよう！家庭防災」	防災士として活躍中の講師の取組や防災について学んだ。	10月5日（2回）	中央図書館明德館	市民 20人	30
	きららとしょかん明德館市民文化講演会「秋田の食を読む」	秋田県教育委員会が令和6年に発行した『秋田県の郷土食』の調査に携わった講師に調査の内容を講演いただき、郷土の食文化について考えるきっかけとした。	10月18日（1回）	中央図書館明德館	市民 42人	

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
成人教育	※出張展示「戦後80年 平和を考える」	戦後80年秋田市平和祈念行事実行委員会の「戦後80年平和祈念行事」内に図書館のブースを設け、関連図書を展示し、貸出しを行った。	8月17日 (1回)	あきた芸術劇場 ミルハス1階多目的スペース	111人	
	※職員派遣	秋田県主催の県読書啓発イベント「秋田の読書案内展」内に図書館のブースを設け、電子書籍を紹介するとともに、関連図書を展示し、貸出しを行った。	11月2日 (1回)	A N A クラウン プラザホテル4階ホワイエ	350人	
全般	図書館資料の閲覧と貸出し、読書相談、調査など	図書館資料の閲覧や貸出しを行うとともに、読書相談や参考調査に応じた。(団体貸出しを含む)	通 年	中央図書館明徳館	入館者数 206,846人 貸出点数 388,561点 ビデオ視聴者数 531人 DVD 視聴者数 386人 CD 視聴者数 432人 レファレンス件数 18,884件 数値はすべて延べ数	12,132
	電子書籍貸出サービス	インターネットにつながる端末から、24時間いつでも利用できる電子書籍貸出サービスの提供を開始した。	通 年	秋田市立図書館 全館	ログイン数 18,028件 貸出点数 7,576点 予約点数 1,729点	1,889
	蔵書検索・予約システムの Web 提供	秋田市立図書館蔵書検索・予約システム機能をインターネット上で提供した。	通 年	秋田市立図書館 全館	Webからの予約 件数 80,973件	
	利用者用インターネット検索端末の提供	情報収集に役立つよう中央、土崎、新屋、雄和、河辺分館でインターネット検索端末を提供した。	通 年		利用者数 延べ 2,913人 内訳 中央 1,895人 土崎 484人 新屋 412人 雄和 119人 河辺 3人	
	無料 Wi-Fi 環境の提供	情報収集に役立つよう中央、土崎、新屋、雄和、河辺分館、フォンテ文庫で無料 Wi-Fi 環境を提供した。	通 年		利用者数 延べ 72,088人 内訳 中央 36,759人 土崎 9,329人 新屋 6,655人 雄和 1,024人 河辺 2,311人 フォンテ 16,010人	
	※対面朗読・テレフォンサービス	活字を読むことが困難な方のために、対面朗読室で、図書館資料の朗読や、電話による朗読を行った。	毎週水・金曜日	中央図書館明徳館	対面朗読件数 3件 テレフォンサービス件数 6件	

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
全	「あたらしこは いったこどもの 本」の発行	新しく図書館に入った児童書を紹介した「あたらしこはいったこどもの本」を発行した。	毎月1回 (11回)			
	「新刊ガイド」 の発行	新しく図書館に入った一般書や予約が多数入っている本を紹介した「新刊ガイド」を発行した。	2か月に1回 (6回)			
	「えほんスク ラップ」の発行	新しく図書館に入った絵本や読み継がれている絵本を紹介した「えほんスクラップ」を発行した。	2か月に1回 (6回)			
	「おすすめぶっ くりすと」の発 行	小学生向けの定番の読みものを紹介した「おすすめぶっくりすと」を、学年別に3種類発行した。	3月 (1回)			
	「YA！」の発 行	中高生向けの読書案内や新しく図書館に入った本を紹介した「YA！」を発行した。	4か月に1回 (3回)			
	「秋田市の図書 館要覧」の発行	市立図書館全館を対象とした要覧を発行した。	7月 (1回)			
	図書館だよりの 発行	本の情報や図書館の事業活動を紹介した図書館だより「明窓」を発行した。	3月 (1回)			
	移動図書館車巡 回および団体配 本	図書館から離れた地域や小規模小中学校へ巡回を実施し、図書の貸出しを行うなど、読書の機会を提供した。	通 年	市内24か所の巡回場所と岩見三内小学校など6校	入館者数 6,087人 貸出点数(学校巡回含む) 25,900点 配本 5,640冊 数値はすべて延べ数	
般	石川達三記念室	郷土出身の第1回芥川賞受賞作家・石川達三を顕彰するため、著書や原稿、絵画、写真等を展示した。また、7月2日の誕生日、1月31日の命日にあわせて、1階カウンター横で「第1回芥川賞正賞懐中時計」を特別展示した。1月14日～1月25日まで『生きてゐる兵隊』事件裁判記録を特別展示した。	通 年	中央図書館明德館		
	かぞくぶっく ぱっく事業	様々なジャンルの本複数冊詰め合わせた「本のお楽しみ袋」を、世代別に用意し、利用してもらった。	通 年	中央図書館明德館	子どもから大人まで作成 160パック 貸出し 2,485パック	2,000 (全館分)

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場所	対象・人数	総経費
全 般	雑誌リサイクル	保存期間が過ぎた中央図書館明德館の雑誌を市民に譲渡した。	3月14日 (1回)	中央図書館明德館	市民 延べ 176人	
	※近隣施設との連携事業	秋田市文化創造館、あきた芸術劇場ミルハス、にぎわい交流館A Uとの館施設連携事業として、「ぐるっと回る文化施設スタンプラリー」を実施した。 5/6に「フリー・オープン・デイ2025」でレコード鑑賞会を行った。	通 年	中央図書館明德館 ほか	記念品ステッカー 115枚配布 市民 29人	
	資料展示	毎月のテーマなどに沿った図書の展示を行った。	通 年	中央図書館明德館	児童向け 22回 一般向け 32回	
	※資料展示 「在宅医療・介護連携推進における市民向け啓発コーナー」	在宅医療・介護連携センターと共催。在宅療養に関する持ち込み資料を展示した。あわせて図書の展示、貸出しを行った。	5月13日～ 6月8日	中央図書館明德館		
	※資料展示 「生物多様性に関する企画展示」	環境総務課と共催。生物多様性に関する資料の展示、貸出しを行った。	5月31日～ 6月29日	中央図書館明德館		
	※資料展示 「水道週間に関する企画展示」	上下水道局と共催。上下水道に関する資料の展示、貸出しを行った。	5月31日～ 6月29日	中央図書館明德館		
	※資料展示 「男女共生パネル展示」	生活総務課と共催。男女共同参画週間に関する持ち込み資料を展示した。あわせて図書の展示、貸出しを行った。	6月17日～ 6月29日	中央図書館明德館		
	※資料展示 「文化創造館連携展示：塩野米松」	文化創造館の催しにあわせ、講師の著作や聞き書きに関する資料の展示、貸出しを行った。	6月17日～ 7月21日	中央図書館明德館		
	※資料展示 「若者自立支援事業パネル展示」	子ども総務課と共催。若者自立支援に関する持ち込み資料を展示した。あわせて図書の展示、貸出しを行った。	7月1日～ 7月30日 12月16日～ 1月18日	中央図書館明德館		
	※資料展示 「「水の日」関連展示」	上下水道局と共催。上下水道に関する持ち込み資料を展示した。あわせて図書の展示、貸出しを行った。	7月23日～ 8月11日	中央図書館明德館		
	※資料展示 「秋田市がん啓発ポスター展」	保健予防課と共催。がん検診に関する持ち込み資料を展示した。あわせて図書の展示、貸出しを行った。	8月5日～ 8月17日	中央図書館明德館		

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
全	※資料展示 「消費生活パネル展示」	市民相談センターと共催。消費者被害の防止や消費者問題に関する持ち込み資料を展示した。あわせて図書の展示、貸出しを行った。	8月5日～ 8月28日	中央図書館明徳館		
	※資料展示 「認知症月間関連展示」	長寿福祉課と共催。認知症月間に関する持ち込み資料を展示した。あわせて図書の展示、貸出しを行った。	9月2日～ 9月28日	中央図書館明徳館		
	※資料展示 「下水道の日」関連展示」	上下水道局と共催。下水道に関する持ち込み資料を展示した。あわせて図書の展示、貸出しを行った。	9月9日～ 9月21日	中央図書館明徳館		
	※資料展示 「宇野亜喜良関連展示」	千秋美術館の展覧会にあわせて、関連する図書を展示、貸出しを行った。	9月23日～ 11月12日	中央図書館明徳館		
	※資料展示 「税を考える週間関連展示」	秋田南税務署と共催。税に関する持ち込み資料を展示した。あわせて図書の展示、貸出しを行った。	11月1日～ 11月12日	中央図書館明徳館		
	※資料展示 「文化創造館連携展示：クマ」	文化創造館の催しにあわせて、関連する図書を展示、貸出しを行った。	12月5日～ 12月18日	中央図書館明徳館		
	※資料展示 「児童虐待防止及びDV防止において「いま私にできること」メッセージ展示について」	秋田県子ども・女性・障害者相談センターと共催。児童虐待、DVに関する持ち込み資料を展示した。あわせて図書の展示、貸出しを行った。	12月9日～ 1月12日	中央図書館明徳館		
	※資料展示 「市民サービスセンターサークル活動作品展」	生涯学習室（東部SC）と共催。サービスセンターで活動しているサークル等に関する持ち込み資料を展示した。あわせて図書の展示、貸出しを行った。	2月3日～ 2月15日 3月3日～ 3月15日	中央図書館明徳館		
般	※資料展示 「「聴く読書会」連動キャンペーン『音楽で楽しむ読書、読書で楽しむ音楽』」	秋田県観光文化スポーツ部文化振興課と共催。「音楽」に関する資料を展示し、貸出しを行った。	2月10日～ 3月8日	中央図書館明徳館		

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
全般	※資料展示 「心のメンテナンス資料展示」	健康管理課と共催。自殺対策に関する持ち込み資料を展示した。あわせて図書の展示、貸出しを行った。	2月28日～ 3月29日	中央図書館明徳館		
	秋田市立図書館協議会	定例会で図書館の運営状況や課題等について協議した。	7月14日 2月9日 (2回)	中央図書館明徳館	委員 14人	154
	※ボランティア活動	明徳館ボランティアの会 レモンの会(定例会を含む)	86日	中央図書館明徳館	延べ 137人	
		明徳館ボランティアの会 おはなしの会(定例会を含む)	69日	中央図書館明徳館	延べ 583人	
		明徳館ボランティアの会 創作	22日	中央図書館明徳館	延べ 207人	
		明徳館ボランティアの会 補修	42日	中央図書館明徳館	延べ 210人	
		明徳館ボランティアの会 書架整理	173日	中央図書館明徳館	延べ 688人	
		明徳館ボランティアの会 事務局	5日	中央図書館明徳館	延べ 87人	
		明徳館こんわ会	20日	中央図書館明徳館	延べ 114人	
		明徳館古文書解読研究会	24日	中央図書館明徳館	延べ 407人	

以下は中央図書館明徳館文庫（フォンテ文庫）の事業

乳幼児・青少年教育	フォンテ文庫のおはなし会	大型絵本や紙芝居の読み聞かせ、手遊びを行った。	毎月1回 (12回)	フォンテ文庫	幼児と保護者 延べ 42人	
	作ってあそぼう 工作会	親子で楽しめる簡単な工作会を開催した。	毎月1回 (12回)	フォンテ文庫	幼児と保護者 延べ 94人	
	※親子で楽しむ わらべうた	わらべうたや絵本の読み聞かせを実施した。	毎月1回 (12回)	フォンテ文庫	幼児と保護者 延べ 112人	
	※親子で英語 in フォンテ文庫	親子で英語を楽しむ機会を提供した。	年8回	フォンテ文庫	幼児と保護者 延べ 198人	
	アニバーサリー スペシャル	ボランティアグループ「おはなしハーモニー」による人形劇「おおかみと7ひきのこやぎ」や歌などを楽しむ会を開催した。	7月26日 (1回)	フォンテ文庫	幼児と保護者 37人	7

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
乳 幼 児 ・ 青 少 年 教 育	特別巡回「イソップ号と絵本を楽しもう！」	訪問おはなし会事業の拡大版。フォンテ文庫職員とイソップ号が保育施設を訪問し、読み聞かせや本の貸出しを通じ、絵本に親しんでもらう。	11月20日 11月21日 (2回)	めぐみ保育園 こどものくに保育園	82人	
	ウインタースペシャル	「冬のお楽しみ会」と題して、ボウリングや飛び出すかいぞくなどを楽しむ会を開催した。	1月10日 (1回)	フォンテ文庫	幼児と保護者 8人	
全 般	図書館資料の閲覧と貸出し、読書相談、調査等	図書館資料の閲覧や貸出しを行うとともに、読書相談や参考調査に応じた。(団体貸出しを含む)	通 年	フォンテ文庫	入室者数 86,288人 うち 学習スペース利用 73,701人 貸出し点数 8,034点 レファレンス件数 1,590件 数値はすべて延べ数	
	パンダのえほん修理屋さん	「パンダのえほん修理屋さん」が市民から依頼された破損した絵本の修理を行った。	毎月1回 (12回)	フォンテ文庫	修理冊数 87冊 参加人数 延べ 91人	
	児童生徒などへの利用案内(幼保・小中高校生の受入れ)	授業の一環として来館した児童生徒などに、図書館の利用方法を教えるほか、読み聞かせや調べ学習に対してアドバイスをを行った。	通 年	フォンテ文庫	延べ 77人	
	かぞくぶっく ぱっく事業	様々なジャンルの本を複数冊詰め合わせた「本のお楽しみ袋」を用意し、利用してもらった。	通 年	フォンテ文庫	子どもから大人まで 作成 51パック 貸出し 147パック	
	※ボランティア活動	めるへんくらぶ	12日	フォンテ文庫	延べ 36人	
		あおむしイングリッシュ	8日	フォンテ文庫	延べ 40人	
		パンダのえほん修理屋さん	12日	フォンテ文庫	延べ 59人	

12 中央図書館明德館河辺分館

※共催事業

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
乳 幼 児 ・ 青 少 年 教 育	児童書のテーマ展示	季節の絵本、小・中学生の選書体験選定図書など、様々なテーマを設定して児童書を展示し、貸し出した。	通 年	中央図書館明德館河辺分館	子どもから大人まで	千円
	※せせらぎライブラリーおはなし会（特別開催）	保育所等の団体利用に際し、おはなし会を開催した。	10月10日 （2回）	中央図書館明德館河辺分館	幼児と引率者 延べ 50人	
青 少 年 教 育	こどもの読書週間資料展示	英語の絵本を展示し、貸し出した。	4月22日～ 5月11日	中央図書館明德館河辺分館	小・中学生	
	※資料展示 「生物多様性」	「生物多様性」に関する児童書を展示し、貸し出した。	6月3日～ 6月29日	中央図書館明德館河辺分館	小・中学生	
青 少 年 教 育	河辺市民SCとの連携（乳幼児家庭教育学級への協力）	乳幼児家庭教育学級「ひなたぼっこ」にボランティアを派遣し、絵本の読み聞かせなどを行った。	7月29日 （1回）	河辺市民サービスセンター	親子 2組 （5人）	
	図書館クイズラリー	図書館の使い方を学んだり、本の面白さを知ることのできるようなクイズ問題を用意し子どもたちに図書館の魅力を伝えた。	8月1日～ 8月24日	中央図書館明德館河辺分館	小学生以下の子どもと保護者 延べ 93人	
青 少 年 教 育	※夏休み子ども講座	環境都市推進課と共催で「切り紙でデザインするステンシルマイバッグづくり講座」を開催した。	7月31日 （1回）	中央図書館明德館河辺分館	児童と保護者 4組 （10人）	
	※子ども映画会	視聴覚ライブラリーと共催。学校の長期休業期間に、子ども向けの名作映画などを上映した。なお、3月は春休みお楽しみ会として、絵本の朗読も行った。	8月2日 1月10日 3月21日 （3回）	河辺総合福祉交流センター	小学生以下の子どもと保護者 夏休み 16人 冬休み 19人 春休み 18人	

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
乳 幼 児 ・ 青 少 年 教 育	学校教育との連携（小学生の施設見学）	地域の小学校2年生児童の施設見学を受け入れた。	7月11日	中央図書館明徳館河辺分館	児童 6人 教員 1人	
	※「あつまれ！ルンルン♪たからっこinかわべ」	河辺地域子育て支援ネットワーク連絡会と共催。イベント会場内に絵本の展示コーナーを設け、乳幼児と絵本の出会いの場を提供した。	10月19日	河辺総合福祉交流センター	乳幼児と保護者 53組 (151人) (上記以外 15人)	
	学校教育との連携（中学生の地域貢献活動）	地域の中学校3年生の地域貢献活動を受け入れた。	10月28日	中央図書館明徳館河辺分館	生徒 9人	
成 人 ・ 高 齢 者 教 育	一般書のテーマ展示	季節や時事に合わせてテーマを設定し、図書の展示、貸出しを行った。	通 年	中央図書館明徳館河辺分館		
	※資料展示「認知症月間関連展示」	長寿福祉課と共催。認知症月間に関する資料を展示し、認知症関連図書の展示、貸出しを行った。資料展示は河辺地域包括支援センター社協と連携。	9月～3月	中央図書館明徳館河辺分館 河辺総合福祉交流センター		
	読書週間資料展示	「ラジオのある暮らし」と題して、図書の展示、貸出しを行った。	10月28日～ 11月9日	中央図書館明徳館河辺分館		
全 般	※河辺市民SCとの連携（住民サークル活動支援事業への協力）	河辺きりえサークルの作品を館内に展示し、住民のサークル活動の成果を広く紹介した。	12月27日～ 2月23日 (1回)	中央図書館明徳館河辺分館		
	※市民文化講座（シニア向け）	秋田市在宅医療・介護連携センターの出前講座を活用し、せせらぎ講座「人生会議を始めよう！」を実施した。（かわべオレンジプログラム）	10月15日 (1回)	河辺総合福祉交流センター	市民 5人	
		河辺地域包括支援センター社協および秋田市視聴覚ライブラリーとの共催により、「映像ワイワイ♪」を実施した。（かわべオレンジプログラム）	10月24日 (1回)	河辺総合福祉交流センター	市民 12人	

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
全般	市民文化講座	地域史に詳しい本市職員を講師とし、市民文化講座「河辺・雄和からみえる日本の歴史」を実施した。	12月6日 (1回)	河辺総合福祉交流センター	市民 14人	
	観賞会	詩歌の魅力を市民に伝えるため、「朗読の時間～せせらぎのおと～」と題して、著名な詩人の朗読による詩の鑑賞会を開催した。	4月19日 5月10日 6月21日 7月19日 8月16日 9月20日 10月18日 12月20日 (8回)	中央図書館明徳館河辺分館	市民 延べ 82人	
	図書館資料の閲覧と貸出し、読書相談等	図書館資料の閲覧や貸出しを行うとともに読書相談などに応じた。(団体貸出しを含む)	通 年	中央図書館明徳館河辺分館	入館者数 8,670人 貸出点数 22,650点 レファレンス件数 496件	
	かぞくぶっく ぱっく事業	様々なジャンルの本を複数冊詰め合わせた「本のお楽しみ袋」を、世代別に用意し、利用してもらった。	通 年	中央図書館明徳館河辺分館	子どもから大人まで 作成 50パック 貸出し 59パック	
	雑誌リサイクル	保存期限が過ぎた雑誌を市民に譲渡した。	3月7日 (1回)	河辺総合福祉交流センター	市民 50人	
	ボランティア活動	河辺分館ボランティアおはなしの会ポタミ	3回	中央図書館明徳館河辺分館	延べ 6人	

13 土崎図書館

※共催事業

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
乳	赤ちゃんのためのおはなし会○(まるっ)	絵本やおはなし、手遊びなどを楽しむ機会とした。	毎月第3木曜日(8、11、1月を除く)(9回)	土崎図書館	0・1歳児と保護者 延べ 61人	千円
	※おはなしの会	読み聞かせや手遊び、工作などを行った。	毎月第1・3・4土曜日(33回)	土崎図書館	子どもと保護者 延べ 255人	
	おりがみの会	簡単な折り紙とおはなしを行った。	毎月第2土曜日(12回)	土崎図書館	子どもと保護者 延べ 74人	
幼	こどもの読書週間資料展示	小中学生の選書体験で選ばれた本を展示し、貸し出した。	4月15日～5月11日	土崎図書館		
見	※あおぞらおはなし会	図書館ボランティア「おはなしの会」による趣向を凝らしたおはなし会を開催した。	5月31日(1回)	土崎図書館	子どもと保護者 大人 12人 子ども 15人 ボランティア 11人	
青	※講師派遣	聖霊女子短期大学から依頼を受け、職員と土崎図書館ボランティアおはなしの会会員を講師として派遣した。	6月23日(1回)	聖霊女子短期大学	学生 15人 ボランティア 2人	
		市民サービスセンターから依頼を受け、乳幼児学級へ職員を講師として派遣した。	8月19日 8月21日(2回)	土崎図書館	乳幼児と保護者 24人	
少	小学生の選書体験	小学生を対象に図書の選書体験を実施し、購入した図書を学校へ貸し出した。	7月26日 7月27日(2回)	土崎図書館	児童 10人	
	※夏休み子ども講座	環境都市推進課と共催で「切り紙でデザインするステンシルマイバッグづくり」を開催した。	7月29日(1回)	土崎図書館	児童と保護者 15人	
年	夏休み調べもの講座	小学生を対象に、百科事典や資料検索機(館内OPAC)の使い方を学ぶ講座を開催した。	8月5日(2回)	土崎図書館	児童 1人	
教	※訪問おはなし会	土崎図書館ボランティアおはなしの会が、小学校に出向きおはなし会を行った。	9月22日 10月17日(2回)	下新城小学校	児童 延べ 210人 ボランティア 延べ 5人	
育	土崎図書館創設123周年記念「絵本と楽しむヨガ講座 ―ヨガの呼吸でリラックス―」	絵本を通じて、家族で体を動かすことの大切さや健康への興味を持つきっかけを作った。	10月4日(1回)	土崎図書館	子どもと保護者 大人 7人 子ども 10人	10
	※北部地区児童朗読大会	北部地区の小学生が教科書に掲載された作品の朗読を発表した。	11月3日 12月20日(2回)	土崎図書館	児童と保護者 延べ 119人 ボランティア 延べ 6人	

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
乳幼児・青少年教育	※土崎図書館創設123周年記念クリスマス子ども広場	図書館ボランティア「おはなしの会」による趣向を凝らしたおはなし会を開催した。	12月13日 (1回)	土崎図書館	子どもと保護者 大人 27人 子ども 28人 ボランティア 14人	5
	昔のあそびを楽しもう！	けん玉、すごろく、土崎郷土かるた、あやとりなどの昔の遊びに家族で親しむ機会を提供した。	1月6日～ 1月12日 (7回)	土崎図書館	子どもと保護者 大人 延べ 57人 子ども 延べ 70人	
	高校生書架整理ボランティアの受入れ	高校生の個人申込みを受け入れ、社会体験活動を支援した。	通 年	土崎図書館	高校生 延べ 32人	
成人教育	※戦後80年はまなすはみていたのです	朗読ボランティア「はまなす」が土崎空襲から80年の節目に、土崎空襲の記憶や戦争の悲惨さを伝える朗読会を行った。	8月2日 (1回)	秋田市土崎みなと歴史伝承館	市民 42人 ボランティア 9人	
	※秋田をまなぶ講座シリーズ2025「秋田弁の魅力を探る ―多様な特質とはたらき―」	東北弁・秋田弁の特質について学んだ。「土崎のことば編集委員会」が土崎で使われてきたことば(方言)を集め、単語集や会話集を録音したCDの資料的価値にも触れた。	9月6日 (1回)	土崎図書館	市民 38人	
	※朗読ボランティア派遣	市民サービスセンターから依頼を受け、高齢者教育事業へ朗読ボランティアはまなすを派遣した。	10月9日 (1回)	北部市民サービスセンター	市民 26人	
	※朗読のつどい	朗読ボランティアはまなすによる朗読会を開催した。	10月25日 3月7日 (2回)	土崎図書館	市民 延べ 102人 ボランティア 延べ 19人	
	土崎図書館創設123周年記念「八橋人形絵付け体験講座 ―オリジナル招き猫をつくろう！―」	素焼きの八橋人形に思い思いの色を塗ってオリジナルの招き猫をつくり、江戸時代から伝わる伝統玩具の魅力に触れた。	2月21日 (1回)	土崎図書館	市民 14人	10
全般	図書館資料の閲覧と貸出し、読書相談、調査など	図書館資料の閲覧や貸出しを行うとともに、読書相談や参考調査に応じた。 (団体貸出しを含む)	通 年	土崎図書館	入館者数 72,451人 貸出点数 125,895点 ビデオ視聴者数 335人 DVD 視聴者数 49人 CD 視聴者数 13人 レファレンス件数 4,121件 数値はすべて延べ数	2,586

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
全 般	対面朗読・テレ フォンサービス	活字を読むことが困難な方のために、対面朗読室で資料の朗読や、電話による朗読を行った。視覚障がいがある方のために、プライベートCDの作成を行った。	毎週火・木曜日 (85回)	土崎図書館	テレフォンサービス 件数 延べ 5 件 対面朗読件数 10件	
	児童生徒などへの 利用案内 (まちたんけん 対応の受入れを 含む)	授業の一環として来館した児童生徒などに、図書館の利用方法を教えたほか、読み聞かせや調べ学習などに対してアドバイスを行った。	通 年	土崎図書館	延べ 12人	
	図書館だよりの 発行	本の情報や図書館の事業活動を紹介する「土崎図書館だより」を発行した。	年 6 回 (奇数月)	土崎図書館		
	ボランティア体 験、職場体験な どの受入れ	地域の人や学校の職場体験、教職員研修などを受け入れ、活動を支援した。	通 年	土崎図書館	延べ 20人	
	種蒔く人資料室	土崎で創刊された「種蒔く人」の関係資料を展示した。	通 年	土崎図書館		
	資料展示	毎月のテーマや季節に合わせた各種資料を展示した。	通 年	土崎図書館		
	※資料展示 「水道週間関連 展示」	上下水道局と共催。上下水道事業への理解と関心を深めるためのポスターを掲示した。あわせて、図書を展示し、貸し出した。	5月27日～ 6月8日	土崎図書館		
	※資料展示 「環境月間関連 展示」	環境総務課と共催。環境月間に関連して「生物の多様性」をテーマに持ち込み資料を展示した。あわせて、図書を展示し、貸し出した。	6月3日～ 6月29日	土崎図書館		
	※資料展示 「水の日関連展 示」	上下水道局と共催。水資源への理解と関心を深めるためのポスターを掲示した。あわせて、図書を展示し、貸し出した。	7月23日～ 8月11日	土崎図書館		
	※資料展示 「認知症月間展 示」	長寿福祉課と共催。認知症月間に関する持ち込み資料を展示した。あわせて、図書を展示し、貸し出した。	9月2日～ 9月28日	土崎図書館		
	※資料展示 「下水道の日関 連展示」	上下水道局と共催。下水道事業への理解と関心を深めるためのポスターを掲示した。あわせて、図書を展示し、貸し出した。	9月9日～ 9月15日	土崎図書館		

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
全	※土崎図書館創設123周年記念図書館まつり	土崎図書館友の会と共催で、「図書リサイクル市」、「雑誌リサイクル市」などを実施し、子どもから大人まで地域や図書館に親しみを持つ機会を提供した。	10月18日 (1回)	土崎図書館	市民 延べ 365人 ボランティア 4人	
	※資料展示「消費生活パネル展」	市民相談センターと共催。消費者被害の防止や消費者問題に関する持ち込み資料を展示した。あわせて、図書を展示し、貸し出した。	1月6日～ 1月18日	土崎図書館		
	※資料展示「『聴く読書会』連動キャンペーン『音楽で楽しむ読書、読書で楽しむ音楽』」	秋田県観光文化スポーツ部文化振興課と共催。音楽に関連する図書を展示し、貸し出した。	2月10日～ 3月8日	土崎図書館		
	かぞくぶっくばっく事業	様々なジャンルの本を複数詰め合わせた「本のお楽しみ袋」を世代別に用意し、利用してもらった。	通 年	土崎図書館	子どもから大人まで作成 190パック 貸出し 758パック	
般	ボランティア活動	土崎図書館朗読ボランティアかもめ(定例会を含む)	96日	土崎図書館	延べ 513人	
		土崎図書館朗読ボランティアはまなす(定例会を含む)	35日	土崎図書館	延べ 266人	
		土崎図書館朗読ボランティアおはなしの会(定例会を含む)	49日	土崎図書館	延べ 285人	

14 新屋図書館

※共催事業

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
乳 幼 児 教 育 ・ 青 少 年 教 育	※おはなしの会	子どもの豊かな心をはぐくみ、読書や図書館への関心を高めるため、おはなし会を開催した。	毎月第1土曜日、 第2火曜日 (24回)	新屋図書館	子どもと保護者 延べ 266人	千円
	朝のこどもと しょかんタイム	小学生以下の子どもとその保護者を対象に、開館前の図書館で自由に読書を楽しめる環境を提供した。	通 年 (9回)	新屋図書館	小学生以下の子どもと保護者 延べ 118人	
	※「おはなしの しずく」出張 おはなし会	新屋図書館ボランティア「おはなしのしずく」を他施設へ派遣し、おはなし会を行った。	通 年 (8回)	日新小学校、き らり支援学校、 南部市民サー ビスセンター、栗 田支援学校、勝 平小学校	526人	
	児童生徒などへ の利用案内（ま ちたんけん対応 の受入れを含む）	授業の一環として来館した児童生徒などに、図書館の利用方法を教えたほか、読み聞かせや調べ学習などに対してアドバイスをを行った。	通 年	新屋図書館		
	春のブックフェ ア「春にあいた い ひと・もの・ こと」	第67回こどもの読書週間にあわせて本の展示、貸出しを行った。	4月1日～ 5月18日	新屋図書館		
	ものまちさんぽ 企画「お花紙で 作ろう!ふわふわ ちょうちょ」	新屋地域の「ものまちさんぽ～2025春」にあわせて、お花紙でちょうちょを作る工作ブースを設けた。	4月19日 (2回)	新屋図書館	子どもと保護者 延べ 25人	
	※日新小学校 ブックトーク	日新小学校4～6年生の全児童を対象に、ブックトークを実施した。	6月19日、 25日、27日 1月16日、 21日、22日 (12回)	日新小学校	日新小学校4～ 6年生全児童・ 教員 752人	
	※未就学児と保 護者を対象と する図書学習 家庭教育学級 「子育てママの ふれあい広場」	西部市民サービスセンターが開催する家庭教育学級で、絵本の読み聞かせや本の選び方について講話を行った。	6月19日 (1回)	新屋図書館	子どもと保護者 8人	
	小学生の選書体 験	小学生を対象に選書体験を実施し、購入した本は学校へ貸し出した。	7月12日 (1回)	新屋図書館	9人	

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
乳 幼 児 教 育 ・ 青 少 年 教 育	夏休み資料展示	夏休みの自由研究、工作、観察・飼育、読書感想文の参考になる本を集め、展示、貸出しを行った。	7月15日～ 8月24日	新屋図書館		
	市民文化講座「デジタルアートを体験してみよう」	タブレットを使用しデジタルアートや知育アプリなどを学ぶ講座を開催した。	7月27日 9月7日 (2回)	新屋図書館	23人	
	※夏休み子ども講座「切り紙でデザインするステンシルマイバッグづくり講座」	環境都市推進課と共催。環境について学びながらマイバッグを作製し、親子で図書館に親しむ機会をつくった。	7月30日 (1回)	新屋図書館	6人	
	子ども映画鑑賞会	「映画 すみっこぐらし ツギハギ工場のふしぎなコ」を上映した。	8月9日 (2回)	新屋図書館	84人	
	※西部地区わくわく子どもディ	西部市民サービスセンターで開催された「西部地区わくわく子どもディ」に、絵本や大型絵本を持って行き、貸出しを行った。	10月4日 (1回)	西部市民サービスセンター	42人	
	市民文化講座「親子の時間にアナログゲームを一心を育むあそびの時間」	アナログゲームに関する講座を開催した。	11月3日 (1回)	新屋図書館	15人	10
	※育児講座「絵本講座」	西部市民サービスセンターで行われた育児講座で、絵本の読み聞かせや本の選び方について講話を行った。	11月6日 (1回)	西部市民サービスセンター	14人	
	※日新小学校図書まつり「絵本の読み聞かせ」	日新小学校で行われた図書まつりで、全校生徒を対象に読み聞かせを行った。	12月16日～ 19日 (4回)	日新小学校	日新小学校全児童 683人	
成人教育	市民文化講座「夏休み前に知ろう、子育てのイライラとの上手な付き合い方」	アンガーマネジメントに関する講座を開催した。	7月17日 (1回)	新屋図書館	5人	10

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
成人教育	※資料展示「認知症月間関連展示」	長寿福祉課と共催。認知症に関する持ち込み資料を展示した。あわせて、本の展示、貸出しを行った。	9月2日～28日	新屋図書館		
	市民文化講座「スマホで図書館のサービスを使ってみよう」	スマートフォンを使用し電子書籍の使い方や図書館アプリの使い方などを学ぶ講座を開催した。	9月18日（2回）	新屋図書館	4人	
	市民文化講座「豊かな食文化を支える伝統野菜」	秋田の伝統野菜に関する講座を開催した。	9月28日（1回）	新屋図書館	18人	10
	※秋田市施設見学会	広報広聴課と共催。秋田市の施設見学会の一環として市民に新屋図書館の説明を行い、図書館の活動を周知した。	10月20日（1回）	新屋図書館	11人	
	映画鑑賞会	「九十歳。何がめでたい」を上映した。	12月13日 3月14日（5回）	新屋図書館	207人	
全般	図書館資料の閲覧と貸出し、読書相談、調査など	図書館資料の閲覧や貸出しを行うとともに、読書相談や参考調査に応じた。（団体貸出しを含む）	通 年	新屋図書館	入館者数 63,562人 貸出点数 109,918点 ビデオ視聴者数 339人 DVD 視聴者数 122人 CD 視聴者数 55人 レファレンス件数 4,712件	
	かぞくぶっくぱっく事業	様々なジャンルの本を複数詰め合わせた「本のお楽しみ袋」を世代別に用意し、利用してもらった。	通 年 （6・12月入れ替え）	新屋図書館	子どもから大人まで作成 180パック 貸出し 488パック	
	資料展示	毎月のテーマなどに沿った本の展示、貸出しを行った。	通 年	新屋図書館		

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場所	対象・人数	総経費
全	「酒の資料」展示	新屋地域の地場産業であった酒造関係の資料を収集し、展示した。	通 年	新屋図書館		
	ボランティア体験、職場体験などの受入	地域の人や学校の職場体験、教職員研修などを受け入れ、活動を支援した。	通 年	新屋図書館	62人	
	※資料展示「新屋ガラス工房 × 新屋図書館」	新屋ガラス工房と共催。新屋ガラス工房が製作した酒器などを展示するとともに、関連する本の展示、貸出しを行った。	通 年	新屋図書館		
	資料展示「秋田公立美術大学教授 × 新屋図書館」	酒の資料コーナーに、秋田公立美術大学教授が製作した酒器などを展示するとともに、関連する本の展示、貸出しを行った。	通 年	新屋図書館		
	※資料展示「生物多様性関連展示」	環境総務課と共催。生物多様性に関する持ち込み資料を展示した。あわせて、本の展示、貸出しを行った。	6月3日～29日	新屋図書館		
	※資料展示「水道週間関連展示」	上下水道局総務課と共催。水道週間に関する持ち込み資料を展示した。あわせて、本の展示、貸出しを行った。	6月3日～29日	新屋図書館		
般	夏の利用促進事業「音と会話を楽しむ朝の図書館」「研修室開放」	7月・8月の土日に、開館前の図書館で、音楽や会話を楽しめる環境を提供した。また、この期間中は一般利用者に学習席を増設した研修室を開放した。	7月1日～8月31日 （「音と会話を楽しむ図書館」20回 「研修室開放」38回）	新屋図書館	「音と会話を楽しむ図書館」 延べ 226人 「研修室開放」 延べ 153人	
	秋のブックフェア「Art × Library ようこそ アートの世界へ」	第79回読書週間にあわせて、美術に関する本の展示、貸出しを行った。	10月1日～11月12日	新屋図書館		

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
全	ブックリサイクル	保存期間を過ぎた図書館の雑誌と、市民や近隣施設などから提供いただいた本・雑誌を、市民に無料で譲渡する会を開催し、図書館の利用促進につなげた。	10月12日 (1回)	新屋図書館	延べ 179人	
	※資料展示「元気もりもり子ども絵画展開連展示」	保健総務課と共催。「元気もりもり子ども絵画展」で募集した絵画を展示した。あわせて、本の展示、貸出しを行った。	10月14日～ 11月3日	新屋図書館		
	※資料展示「消費生活パネル展」	市民相談センターと共催。消費者被害の防止や消費者問題に関する持ち込み資料を展示した。あわせて、本の展示、貸出しを行った。	12月9日～ 21日	新屋図書館		
般	新屋図書館だよりの発行	図書の情報や図書館の行事、新屋の地場産業であった醸造に関する情報などを広く市民に提供した。	隔 月 (6回)	新屋図書館		

15 雄和図書館

※共催事業

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
乳 幼 児 ・ 青 少 年 教 育	※読み聞かせ事業 「訪問おはなし 会」	雄和、河辺地域の保育所 や雄和小学校、雄和児童セ ンターに出向き、読み聞か せを行った。	通 年 (32回)	雄和図書館ほか	幼児・児童 延べ 1,058人 ボランティア 延べ 74人	千円
	児童生徒などへ の利用案内 (まちたんけん 対応の受入れを 含む)	授業の一環として来館し た児童生徒などに、図書館 の利用方法を教えたほか、 読み聞かせや調べ学習など に対してアドバイスを行っ た。	通 年	雄和図書館		
	読書の記録帳	読書の習慣化、読書意欲 の喚起のため、乳幼児から 小学生までを対象に読書の 記録帳(読書の通帳)を発 行した。	通 年	雄和図書館		
成 人 教 育	俳句の里づくり 事業	雄和地域4か所に設置し ている投句箱の作品の中か ら優秀句の選考と全作品の 句集を作成した。	募集期間 6月1日～ 10月31日	石巻の清水 華の里 高尾山 秋田空港	延べ 33句	
	※石井露月顕彰 全国俳句大会 兼第67回秋田 市短詩型大会	石井露月の功績を県内外 に広く顕彰するため、短詩 型作品を全国から募集し、 入賞者の表彰や記念講演会 を行った。また、入賞作品 をまとめた作品集を作成し た。	4月～9月		応募作品数 2,662作品	
全 般	古文書解読講座	近世の古文書・古記録を 解読し、郷土の歴史を知り、 郷土を愛する心を育てる機 会とした。	毎月2回開催 (24回/24回)	雄和図書館 雄和市民サービ スセンター	市民 延べ 267人	
	図書館資料の閲 覧と貸出し、読 書相談、調査 等	図書館資料の閲覧や貸出 しを行うとともに、読書相 談や参考調査に応じた。(団 体貸出しを含む)	通 年	雄和図書館	入館者数 7,076人 貸出点数 15,073点 レファレンス件数 617件 数値はすべて延べ数	755
	新刊案内の発行	本の情報などを紹介した 「新刊案内」を発行した。	年6回	雄和図書館		

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場所	対象・人数	総経費
全般	かぞくぶっく ぱっく事業	様々なジャンルの本を複数詰め合わせた「本のお楽しみ袋」を、世代別に用意し、利用してもらった。	通 年	雄和図書館	子どもから大人まで 作成 59パック 貸出し 66パック	
	雑誌リサイクル	保存期限の過ぎた雑誌を市民に無料で譲り、リサイクルの大切さを伝えた。	3 月		49人	
	石井露月資料室	石井露月の功績を後世に引き継ぐため資料の整理・保存を行い、作品等を常設展示した。	通 年	雄和図書館	市民 45人	
	ボランティア体験、職場体験などの受入れ	地域の人や学校の職場体験、教職員研修などを受け入れ、活動を支援した。	通 年	雄和図書館	延べ 2 人	

社会教育施設の概要

◎市民サービスセンター

市民サービスセンターは、支所、公民館、子育て支援、防災機能などを複合化した市民協働・都市内地域分権の拠点施設であり、中央、東部、西部、南部、北部、河辺、雄和の7地域に設置されています。地域における社会教育活動の拠点として、各種教室や講座等を実施しています。

●中央市民サービスセンター（センタース）

〒010-8560 秋田市山王一丁目1-1（秋田市役所内）
施設利用 TEL（888）5644 FAX（888）5645
平成28年5月6日開設

- ・貸出施設 市役所2階、3階
- ・利用時間 午前9時～午後9時（年末年始を除く）



●東部市民サービスセンター（いーぱる）

〒010-0041 秋田市広面字釣瓶町13-3
施設利用 TEL（853）1683 FAX（834）1863
敷地面積 3,815.94㎡ 延床面積 2,538.98㎡
平成27年8月24日開設

- ・貸出施設 1階、2階
- ・利用時間 午前9時～午後9時（年末年始を除く）



●西部市民サービスセンター（ウェスター）

〒010-1637 秋田市新屋扇町13-34
施設利用 TEL（828）4217 FAX（828）4564
敷地面積 5,434.94㎡ 延床面積 3,643.69㎡
平成21年5月7日開設

- ・貸出施設 1階～3階
- ・利用時間 午前9時～午後9時（年末年始を除く）



●南部市民サービスセンター（なんぴあ）

〒010-1424 秋田市御野場一丁目5-1
施設利用 TEL (838) 1211 FAX (829) 5311
敷地面積 3,020.08㎡ 延床面積 2,229.44㎡
平成26年5月12日開設

- ・貸出施設 1階、2階
- ・利用時間 午前9時～午後9時（年末年始を除く）



●南部市民サービスセンター別館（なんぴあ別館）

〒010-0062 秋田市牛島東六丁目4-5
施設利用 TEL (853) 5727 FAX (853) 5728
敷地面積 3,226.31㎡ 延床面積 1,632.0㎡
平成30年7月24日開設

- ・貸出施設 1階、2階
- ・利用時間 午前9時～午後9時（年末年始を除く）



●北部市民サービスセンター（キタスカ）

〒011-0945 秋田市土崎港西五丁目3-1
施設利用 TEL (846) 1133 FAX (846) 1134
敷地面積 8,685.11㎡ 延床面積 5,581.54㎡
平成23年5月16日開設

- ・貸出施設 1階～3階
- ・利用時間 午前9時～午後9時（年末年始を除く）



●河辺市民サービスセンター（カワベリア）

〒019-2692 秋田市河辺和田字北条ヶ崎38-2
施設利用 TEL (882) 5302 FAX (882) 5441
敷地面積 6,404.66㎡ 延床面積 3,385.55㎡
平成23年5月16日開設

- ・貸出施設 3階
- ・利用時間 午前9時～午後9時（年末年始を除く）



●雄和市民サービスセンター（ユービス）

〒010-1223 秋田市雄和妙法字上大部48-1
 施設利用 TEL (881) 3777 FAX (881) 3722
 敷地面積 18,926.28㎡ 延床面積 3,724.22㎡
 平成23年5月16日開設

- ・貸出施設 1階、2階
- ・利用時間 午前9時～午後9時（年末年始を除く）



◎将軍野高齢者学習センター（松林館）

〒011-0936 秋田市将軍野南一丁目10-81
 TEL (846) 7056
 木造平屋建 274.93㎡
 総工費38,835千円 昭和64年1月7日開館

高齢者に自主的な学習の場を提供して、自ら学ぶ喜びと生きがいづくりに資するとともに、市民の地域活動を推進するための施設です。

施設には、和室2部屋・陶芸室・茶室・トレーニング室などがあり、令和7年度は2,850人が利用しました。

- ・利用時間 午前9時～午後10時 受付時間：午前9時～午後5時15分
- ・休館日 年末年始（12月29日～1月3日）



◎土崎みなと会館（松林館分館）

〒011-0946 秋田市土崎港中央六丁目4-16
 鉄骨コンクリート2階建（2F鉄骨造）362.42㎡
 総工費50,168千円 昭和60年11月16日開館

土崎みなと会館は、柔道場・トレーニングルーム・シャワー室・和室などがあり、柔道の稽古や地域の諸集会の場として利用され、令和7年度は2,975人が利用しました。

- ・利用時間 午前6時～午後9時（4月1日～9月30日）、午前7時～午後9時（10月1日～3月31日）
- ・休館日 年末年始（12月29日～1月3日）



◎太平山自然学習センター（まんだらめ）

〒010-0824 秋田市仁別字マンタラメ227-1
TEL (827) 2171 FAX (827) 2173
鉄筋コンクリート一部木造3階建 5,027.6㎡
総工費2,241,957千円 平成15年8月22日開館

太平山の豊かな自然環境の中で、集団生活、自然体験、創作活動、野外活動等を通して、青少年の心身の健全育成および市民の生涯学習推進を図るための研修・宿泊施設です。

施設には、宿泊室（17室、定員188人）・会議室・食堂・浴室・ワークショップなどの宿泊研修棟やキャンプ場（テント47張、定員235人）・炊事棟2棟・野外卓（42台）・回遊散策路などの野外施設があります。令和7年度は7,217人が利用しました。

休館日は、毎月第2・4月曜日（月曜日が休日の場合はその翌日）および年末年始（12月29日～1月3日）です。



◎自然科学学習館

〒010-8506 秋田市東通仲町4-1
TEL (887) 5330 FAX (887) 5331
鉄筋コンクリート 秋田拠点センター内 645.6㎡
平成16年7月16日開館

秋田拠点センターアルヴェの公共棟（秋田市民交流プラザ）4階、5階に設置され、市民の科学に対する関心と次代を担う青少年の知的好奇心を高めるために、科学に親しむ場と目的に応じた多様な学習機会を提供しています。

4階ワークショップフロアには、学校利用や各種イベント用の移動式台形テーブルや固定式理科実験台があり、一度に40人程度の活動が可能です。また、科学、郷土関連図書（蔵書約2,000冊）は、館内で自由に利用することができます。5階展示体験フロアには、21種類の展示物と11種類の解説用デジタルタッチパネルのほか、科学おもしろグッズが多数あります。

令和7年度は149,521人が利用しました。

開館時間は午前9時から午後6時まで、休館日は、毎週月曜日（月曜日が祝日の場合は次の平日）および年末年始（12月29日～1月3日）です。入場は無料です。

5階フロア



4階フロア



◎図 書 館

図書館は、生涯学習の中核施設として、学習に必要な各種資料を広く収集し、全ての市民に提供しています。中央図書館明德館を中心に、土崎図書館、新屋図書館、雄和図書館、移動図書館イソップ号、明德館河辺分館、明德館文庫（フォンテ文庫）をオンラインで結び、ネットワークを形成して、市民の情報拠点として機能しています。

開館時間および休館日

	館名	平日	土・日・祝日
開館時間	中央図書館明德館	午前9時～午後7時	午前9時～午後5時
	土崎図書館・新屋図書館	午前10時～午後7時	午前10時～午後5時
	雄和図書館・ 中央図書館明德館河辺分館	午前10時～午後6時	
	中央図書館明德館文庫 (フォンテ文庫)	午前10時～午後7時 (子どもライブラリーは午後5時まで)	
休館日	・月曜日（当該日が祝日・振替休日の場合、その翌日） ・毎月末日（当該日が土・日・祝日・振替休日の場合は直前の平日） ・年末年始（12月29日～1月4日）（フォンテ文庫は1月3日まで） ・特別整理期間（年1回15日以内）		

●中央図書館明德館（きららとしょかん明德館）

〒010-0875 秋田市千秋明德町4-4
 TEL (832) 9220 FAX (832) 6660
 鉄筋コンクリート2階建 4,806.43㎡
 総工費 1,243,500千円 昭和58年10月3日



秋田市の図書館ネットワークのセンター館です。

1階には一般コーナー、児童コーナー、AVコーナー、対面朗読室、読書相談室、2階には参考資料調査室、石川達三記念室、読書学習室、研修室、研修ホールなどがあります。

蔵書冊数（雑誌、視聴覚資料は含まない）は297,839冊（令和8年3月31日現在）、令和7年度貸出点数（雑誌、視聴覚資料、団体含む）は388,561点、1日平均1,373点（283日開館）となっています。

（注）1日平均貸出点数は、小数点以下を四捨五入した数値（以下、各図書館も同様）

●中央図書館明德館河辺分館（きららとしょかん明德館河辺分館）（せせらぎライブラリー）

〒019-2625 秋田市河辺北野田高屋字上前田表66-1
河辺総合福祉交流センター内
TEL (881) 1202 FAX (882) 5535
鉄筋コンクリート一部2階建のうち449㎡
平成19年4月25日開館



三世代の家族が気軽にご利用いただけるよう、子どもの本を中心とした蔵書構成になっています。

蔵書冊数（雑誌含まない）は30,183冊（令和8年3月31日現在）、令和7年度貸出点数（雑誌、視聴覚資料、団体含む）は22,650点、1日平均80点（283日開館）となっています。

●中央図書館明德館文庫（フォンテ文庫）

〒010-0001 秋田市中通二丁目8-1
フォンテ AKITA 6階
TEL・FAX (893) 6167
専有面積450㎡
平成23年7月1日開室



利便性の高い秋田駅前西口の商業ビル（フォンテ AKITA）6階にあります。読み聞かせなど子ども向けのサービスを随時行っているほか、語学辞典を備えた市民学習スペースなどもあります。

蔵書冊数（雑誌含まない）は4,977冊（令和8年3月31日現在）、令和7年度貸出点数（雑誌、視聴覚資料、団体含む）は8,034点、1日平均22点（359日開館）となっています。

●移動図書館

市内の各地へ移動図書館車（イソップ号）が巡回し、読書人口の拡大を図っています。

蔵書冊数（雑誌含まない）は65,721冊（令和8年3月31日現在）、令和7年度貸出点数（雑誌、視聴覚資料、団体含む）は25,900点、巡回場所は地域巡回が23か所、学校巡回が5か所、積載冊数約2,500冊となっています。

●土崎図書館（きららとしょかん土崎図書館）

〒011-0946 秋田市土崎港中央六丁目16-30
TEL (845) 0572 FAX (845) 9912
鉄筋コンクリート2階建 1,603.20㎡
総工費546,258千円 平成3年4月10日開館



明治35年（1902）に南秋田郡立図書館として創設された歴史ある図書館です。大正10年（1910）に土崎で創刊された雑誌「種蒔く人」の顕彰碑があります。1階には一般コーナー、児童コーナー、視聴覚コーナー、郷土・参考資料コーナー、対面朗読室など、2階には種蒔く人資料室、研修室などがあります。

蔵書冊数（雑誌、視聴覚資料含まない）は、119,342冊（令和8年3月31日現在）、令和7年度貸出点数（雑誌、視聴覚資料、団体含む）は、125,895点、1日平均445点（283日開館）となっています。

●新屋図書館（きららとしょかん新屋図書館）

〒010-1632 秋田市新屋大川町12-26
TEL (828) 4215 FAX (828) 9700
本館 RC造（一部鉄骨造）平屋建
倉庫棟 木造一部2階建
1,672.71㎡（本館872.22㎡・倉庫棟800.49㎡）
総工費594,000千円 平成10年4月17日開館



ガラス張りで明るく近代的な本館と、旧国立農業倉庫をシックで落ち着いた雰囲気改装した倉庫棟を渡り廊下で結んだ建物でできています。ゆったりとくつろいで読書を楽しんだり、調べものをする事ができる空間です。地場産業であった酒の資料コーナーもあり、地域に根ざした図書館です。

蔵書冊数（雑誌、視聴覚資料含まない）は91,238冊（令和8年3月31日現在）、令和7年度貸出点数（雑誌、視聴覚資料、団体含む）は107,918点、1日平均381点（283日開館）となっています。

●雄和図書館（きららとしょかん雄和図書館）

〒010-1223 秋田市雄和妙法字上大部48-1
TEL (886) 2853 FAX (886) 3034
RC造総2階建 727.5㎡
総工費148,910千円 昭和61年7月26日開館



雄和市民サービスセンターに隣接する雄和図書館は、市民の方々に最新の情報を提供するとともに、市民のニーズに合わせて学習活動を支援し、生涯学習および子どもの読書活動の推進に努めています。また、図書館2階には「石井露月資料室」として、郷土（雄和地域）の偉人石井露月に関する資料を公開展示しています。

蔵書冊数（雑誌含まない）は47,730冊（令和8年3月31日現在）、令和7年度貸出点数（雑誌、視聴覚資料、団体含む）は15,073点、1日平均53点（283日開館）となっています。

●視聴覚ライブラリー（せせらぎライブラリー）

〒019-2625 秋田市河辺北野田高屋字上前田表66-1
河辺総合福祉交流センター内
TEL・FAX (882) 5535

学校教育や社会教育の充実、生涯学習の支援等のために、視聴覚教材・機材の貸出しをしています。また、視聴覚教材の相談や、16ミリ映写機の操作講習会、映写会などを実施しています。

- ・開館時間 火曜日～金曜日 午前10時～午後6時
土曜日・日曜日・祝日 午前10時～午後5時
- ・休館日 月曜日（祝日・振替休日の場合はその翌日）
毎月末日（土曜日・日曜日・祝日・振替休日の場合は直前の平日）
年末年始（12月29日～1月4日）
市立図書館の特別整理期間の土曜日・日曜日・祝日

令和8年度
秋 田 市 の 社 会 教 育

令和8年6月発行

編集・発行 秋田市教育委員会生涯学習室

〒010-8560 秋田市山王一丁目1番1号

TEL 018-888-5810 FAX 018-888-5811

<https://www.city.akita.lg.jp/kurashi-shakai-shogai/1008476/1008601.html>

この冊子は

印刷冊数：120冊

配布方法：無料配布です。
